

# 学生の確保の見通し等を記載した書類

## 目次

### 1 学生の確保の見通し

1) 学生の確保の見通し ----- pp. 1 - 3

2) 学生確保に向けた具体的な取組状況 ----- p. 4

### 2 人材需要の動向等社会の要請

1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要） ----- p. 5

2) 当該地域および周辺地域の状況 ----- p. 6

3) 「日本福祉大学看護学部（仮称）設置計画に係る調査」

結果の概要 ----- pp. 6 - 7



## 1 学生の確保の見通し

### 1) 学生の確保の見通し

#### (1) 定員充足の見込み

愛知県内においては、9大学（国公立3大学、私立6大学）が学士課程における看護師養成に取り組んでいるが、それらは名古屋市および尾張北東部を中心に所在しており、本学部の学生確保および人材供給における主な対象地域として想定される「知多半島医療圏」および「西三河南部西医療圏」では学士課程における看護師養成には取組まれていない（資料1）。同医療圏に所在する公立高等学校（全日制普通科）の入学定員は6,520名を数え、愛知県全域の約21%を占める（平成25（2013）年度）。こうした地域において、高度化する医療現場に対応すべく、新たに学士課程において看護師を養成することは地元自治体からの強い要望に応えるものであり、卒業後も同地域で従事することを目指す者にとって大変魅力的である（資料2）。

「知多半島医療圏」および「西三河南部西医療圏」の平成26（2014）年度における18歳推計人口は13,206人であり、これに愛知県の大学（学部）進学率52.8%、および全国の私立大学の看護系学部への志願者割合2.25%を乗ずると、同圏域の推計志願者数は156人となり、本学部の入学定員100名を上回る（資料3）。また、実習施設は同圏域内の医療機関を中心に確保しており（資料4）、可能な限り多くの学士課程教育を修了した人材を同地域に輩出することで同圏域の恒常的な看護師需要に応えるべく、入学定員を100名としている。

なお、同圏域の最近10年間（平成15年→平成25年）の人口動態をみると、いずれも増加傾向にあり（知多半島：59万人→62万人、西三河南部西：64万人→68万人）、また、全国の私立大学の看護系学部の志願者数は、最近3年間（2012年度入試→2014年度入試）において増加傾向にあり（57千人→66千人）、地域および領域ともにポテンシャルが高い状況にある。

また、既設の経済学部、国際福祉開発学部において定員を充足していないが、今回、経済学部を含む既設学部からの定員振替による学部設置の計画としている。

さらに以下の点からも、より一層の学生確保が見込まれ、安定的かつ長期的な学生確保を図る取組につなげていく。

#### ①複数学部併設による相乗効果

本学部を設置する東海キャンパスは、看護学部とともに経済学部、国際福祉開発学部により構成することから、同学部との連携により、医療・福祉マネジメント領域や国際保健・看護領域を学ぶことができ、将来的な研究へのつながり、大学で学ぶことの意義を持つこととなり、学士課程における看護師養成の特色がより明確となる。

#### ②交通の至便性

東海キャンパスは県内主要駅である「太田川駅」から徒歩6分に位置しており、「名鉄名古屋駅」から電車で17分、中部国際空港（セントレア）への主要路線であることから本数も多く、交通アクセスが非常に優れた場所である。そのため周辺地域に限らず、愛知県内全域、主要鉄道網で直接結ばれる岐阜県南部の美濃地方、三重県北部の北勢地域なども通学圏となる（資料5）。

### ③ 本学付属高校（入学定員 300 名）との一層の連携

看護学部への進学に必要となるカリキュラムの充実や独自の説明会などを開催することで、高校在学時から看護に対する目的意識をしっかりと持てるよう教育を行い、安定した目的意識の高い志願者層の確保につなげる。

### (2) 定員充足の根拠となる調査結果の概要

本学部に対する進学意向について、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、長野県に所在する高等学校の中から 435 校を抽出し、調査票による定量調査（アンケート調査）を外部機関に委託し、実施した（資料 6）。

対 象：愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、長野県に所在する本学に進学実績を有する高等学校から抽出した 435 校において、本学部開設年度に進学対象となる生徒を一枚あたり 80 人、各校任意で抽出し調査（435 校に対し、調査票 34,800 枚を送付）

実施期間：平成 25（2013）年 12 月 11 日（水）～同年 12 月 25 日（水）  
平成 26（2014）年 4 月 7 日（月）～同年 4 月 23 日（水）

回収状況：257 校 18,740 件（調査票回収率 53.9%）

実施機関：丸善株式会社大学経営コンサルティング部

### ① 本学部への進学意向

本学部へ「進学したい」と回答した人数は 217 名で、入学定員 100 名の 2 倍以上となる人数が進学意向を示している。

愛知県において「進学したい」と回答した高校生数を地域（2 次医療圏）別にみると、尾張北部（19 名）、名古屋（17 名）、西三河北部（16 名）、知多半島（13 名）があり、こうした地域からの期待が大きいことが伺える。同時にこれらの地域は本学部の主な実習機関が所在する地域と、ほぼ合致しており、将来的な人材供給およびその定着にも大きく寄与できる可能性を示している。さらには、愛知県だけをみても 101 名と入学定員を上回る人数が「進学したい」と回答しており、加えて三重県（19 名）、岐阜県（29 名）、静岡県（42 名）、長野県（26 名）の回答があり、幅広い地域からの期待があることが伺える。

なお、本調査の回答者の男女比をみると、男：女＝45：55 とほぼ均等になっており、女性の進学意向が強い学部種別であることを鑑みると、客観性が高い調査内容であると考えられる。

### ② 本学部への興味・関心

本学部への興味・関心については、「非常に興味・関心がある」と回答した人数が 399 名と全回答数の 2.1%が本学部へ非常に高い興味・関心を示した。さらに「興味・関心がある」「やや興味・関心がある」を加えると 3,222 名となり、全回答数の 17.2%が本学部へ興味・関心があると答えている。

### ③進学したい分野

本学に限定せず、進学したい分野について質問したところ、全体の 10.5% (1,967 人) が第一希望に「看護学」を挙げ、その他を除く全 16 分野の中では、「理学・工学」(14.1%) に次ぐ人数となり、非常に高い志願率を示した。

### (3) 学生納付金の設定の考え方

本学部の学生納付金（初年度納付金）は以下のように設定する。

入学金	授業料	施設維持費	実習費	初年度納付金
200,000 円	965,000 円	400,000 円	285,000 円	1,850,000 円

これは、以下の要因より設定した。

- ①愛知県内の看護系学部・学科を有する私立大学の同学部・学科の学生納付金水準
- ②本学健康科学部リハビリテーション学科理学療法学専攻および作業療法学専攻の学生納付金額

愛知県内で看護系学部・学科を有する私立大学は平成 26 (2014) 年 4 月時点で 6 大学あり、当該学部・学科における平成 26 (2014) 年度学生納付金（初年度納付金）は下表のとおり 1,670 千円～1,900 千円で、その平均額は 1,779 千円である。附属病院を有する大学は比較的低めに設定されている傾向がみられる。

A 大学	1,670,000 円	D 大学	1,700,000 円
B 大学	1,700,000 円	E 大学	1,805,000 円
C 大学	1,900,000 円	F 大学	1,900,000 円
平均	1,779,167 円		

また、同じ保健衛生学関係である本学健康科学部リハビリテーション学科理学療法学専攻および作業療法学専攻の平成 26 (2014) 年度の学生納付金（初年度納付金）は以下のとおりである。

入学金	授業料	施設維持費	実習費	初年度納付金
180,000 円	965,000 円	395,000 円	210,000 円	1,750,000 円

本学部は新設される東海キャンパスに設置すること、長期間の実習を伴うことなどから本学既設学部より若干高めの設定で、さらに附属病院を有していないこともあり、県内平均よりも若干高い設定である。しかし、その幅はいずれも小さく、県内同領域学部・学科の学費設定の範囲内にあることから、県内他大学に対する競争力を保持するとともに、学内の既存学部・学科との整合性にも鑑みた設定としている。

## 2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

オープンキャンパスおよび進学相談会の開催、独自パンフレットの作成、各種広告の実施・展開はもとより、教職員による高校訪問、高校教員への独自の説明会、高校を訪問して高校生に対し行う「模擬授業」「訪問ガイダンス」などを積極的に開催し、本学部の特色、養成人材像、教育環境などを適切に説明・訴求していく予定である。

特に進学相談会は愛知県内に限らず、本学に多くの進学実績がある中部8県（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、長野県、石川県、富山県、福井県）で実施する予定としており、より広範囲な取組を行うことで、一層の学生確保に取り組む。本学は、すべての都道府県出身の学生が在籍しており、同じくすべての都道府県に卒業生による地域同窓会の組織がある「全国型の大学」の伝統を有しており、そうした背景を生かした学生確保の取組を進めていく。さらには豊橋市（愛知県）、松本市（長野県）、富山市（富山県）などの地域に事務所を有しており、当該地域における広報展開を支援するとともに、高校生・保護者に対して、より細やかな対応を行うことを可能としている。

本学部に対する進学意向について行った調査結果では、本学部に「進学したい」と回答した高校生が三重県で19名、岐阜県で29名、静岡県で42名、長野県でも26名の回答があり、幅広い地域からの期待があることが伺える（愛知県は101名）。こうした地域の高い需要に対する積極的な対応・取組を行うことで、安定した学生の確保に努める。

さらには、以下の点からも、より一層の学生確保が見込まれる。

### ①修学資金制度の充実

地元自治体および当該地域の医療機関などと連携して、修学資金制度の充実を図ることなどで、より進学しやすい就学環境の整備・充実に努める。

### ②「ふくしの総合大学」としての特色を活かした取組

本学には同じ保健衛生学関係の健康科学部リハビリテーション学科理学療法学専攻および作業療法学専攻があり、それ以外にも社会福祉、介護、心理臨床、保育、初等教育など様々な領域の研究・教育を行っている。それらと連携した広報活動・取組を行うことで、「ふくしの総合大学」としての特色を活かした取組を展開する。

## 2 人材需要の動向等社会の要請

### 1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

#### (1) 養成人材像

医療現場は年々高度化し、複雑化している。入院期間の短縮が進み、病院では急性期の患者が中心となり、十分に回復しないまま、施設や在宅での生活を余儀なくされている。そのような現状の中でも、看護の対象となる人々が、その人らしさを保ち、生活の場に即した適切な看護が受けられることが重要である。

そのため本学部では、高いコミュニケーション能力をもち、基礎的な看護実践能力をそなえた確実な実践ができる看護職の養成をめざす。具体的には、本学の教育標語である「万人の福祉のために、真実と慈愛と献身」を体現できる人材の養成をめざし、日本福祉大学スタンダードを基本とした4つの視点をもとに、学生ひとりひとりが、自ら学び、考え、問う力を育み、人々に関心を抱き理解を深める感性を涵養し、個別性に対応できる看護の実践能力を備え、地域社会の保健・医療・福祉に対して真摯に対応できる看護専門職を育成する。

#### (2) 設置の趣旨

国民の生活・健康ニーズの多様化を背景に、地域を基礎単位とする医療を取り巻く環境が著しく変化してきている中、医療の高度化や包括的なチームケアが進み、一方では医療専門人材の不足が重大な問題となっている。とりわけ、諸地域における看護人材の確保と看護教育の高度化は国策課題となっており、看護専門職としての知識と技術のみならず、適切な判断力を備えた確実な看護実践能力と基礎教養を兼ね備えた人材の養成が求められている。

本学がリハビリテーション、介護領域に留まらず、医療従事者の中で大多数を占める「看護」領域に踏み出すことは、上記の社会的要請課題に応えるとともに、医療と福祉の連携・統合実現を標榜する「ふくしの総合大学」としてのミッションをより強固に打ち出すものとなる。また、知多半島地域および西三河南部西地域における唯一の学士課程による看護職の養成を行うことは、同地域の看護人材需要に応えるものである。

## 2) 当該地域および周辺地域の状況

愛知県内にはすでに9大学が学士課程における看護師養成に取り組んでいるが、本学部の主な実習施設が所在し、当看護学部の人材供給における主な対象地域として想定される「知多半島医療圏」および「尾張西部医療圏」「海部医療圏」では学士課程における看護師養成に取り組まれていない。「知多半島医療圏」および「尾張西部医療圏」「海部医療圏」は、圏域人口1,464,219人と愛知県全域の約19.7%を占めており、49病院、一般病床数6,519床（愛知県全域の約16.2%）を有する地域である（資料1、資料7）。質の高い看護師教育の推進が望まれる中、こうした地域で入学定員100名を想定する看護師養成を行う学部が設置されることへの期待は非常に高いことが見込まれる。

## 3) 「日本福祉大学看護学部（仮称）設置計画に係る調査」結果の概要

愛知県に所在する319病院の看護職員採用担当者に対し、本学独自に「日本福祉大学看護学部（仮称）設置計画に係る調査」を実施した（資料8）。

対 象：愛知県に所在する319病院（大学付属病院を除く、20床以上）
実施期間：平成25年12月24日（火）～平成26年1月24日（金）
回収状況：125病院（回収率39.2%）
実施機関：日本福祉大学看護学部設置準備室

### (1) 看護職員の充足状況について

回答があった125病院のうち、看護職員が「充足している」「ある程度充足している」と回答した病院は全体の24.8%（31病院）であったことに対し、「不足している」「やや不足している」と回答した病院は66.4%（83病院）にのぼっており、愛知県内の看護師の需給バランスは供給不足の状況であるといえる。さらに「不足している」「やや不足している」と回答した病院の割合を2次医療圏別にみると、尾張西部医療圏を除く全ての2次医療圏において50%を超えている。なお、同様の回答を病床数の規模別にみると、100床以下で68.4%、101～300床で64.8%、301床以上で66.7%が「不足している」「やや不足している」と回答しており、病床数規模による大きな差異は見受けられなかった。

また、学士課程による看護師養成に取り組む学校がない2次医療圏においては、採用者に占める四年制大学卒業者の割合が他の医療圏に比べ低くなっている。特に、本学が立地する知多半島医療圏においては、その比率が3.4%（88人中3人）と全体平均の12.7%を大きく下回っており、当該地域における医療の高度化に資する人材供給が不足していることが推測される。

### (2) 本学看護学部の設置について

回答を得た125病院のうち、76病院（60.8%）が本学部の設置について「必要性を感じ

る」と回答し、これに「やや必要性を感じる」と回答した病院を加えると、96 病院（76.8%）が本学部設置に関して必要性を感じているという結果となった。

なお、本学部設置の必要性に対する理由を求めた自由記述において、「県内の看護師不足が今後も見込まれる」「地域完結型の医療を行うには、充足していない」といった看護職員の供給不足解消への期待が述べられているものや、「福祉に理解のある質の高い看護師を確保するため」などといった本学における看護職員養成に対する期待、「看護師養成には大学教育が必要」などといった学士課程における看護職員養成への期待が寄せられた。

### (3) 本学卒業生の採用意向について

日本福祉大学看護学部（仮称）の卒業生に対する採用意向については、回答を得た 123 病院のうち、半数を超える 64 病院が「採用を希望する」と回答した。これに「採用を検討する」の回答を加えると、104 病院（全体の 83.2%）が採用意向を有しているという結果となった。同様に採用人数については、少なくとも 252 人の採用意向があることが示され（選択肢の最小値を集計した場合）、これは本学部の入学定員（100 名）を大きく上回る数値であり、本学卒業生に対する高い採用意向があることが推測される（なお、選択肢の最大値にて集計した場合は 403 人であった）。

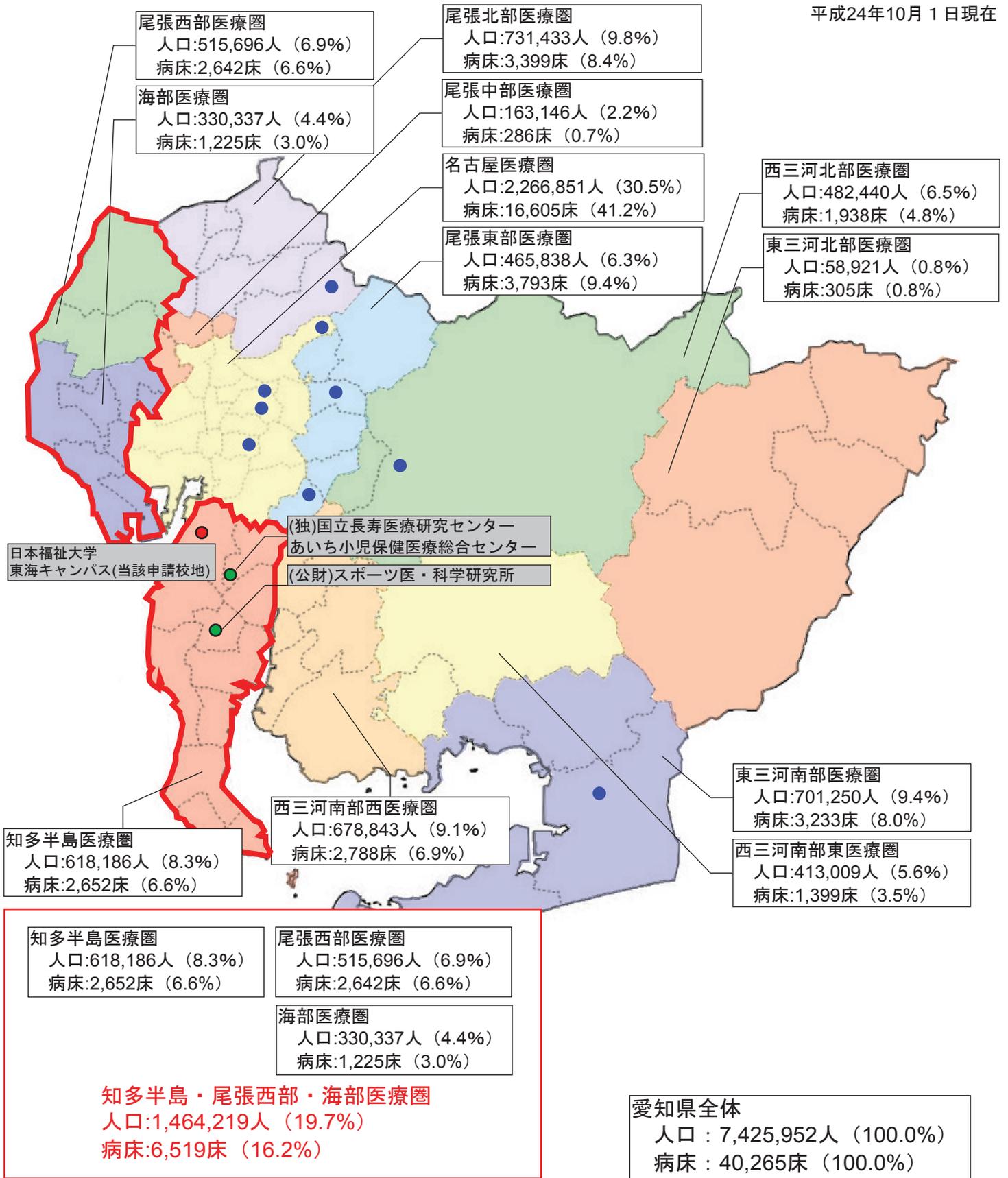
また、本学部が立地する知多半島医療圏においては、回答を得た 11 病院のうち、10 病院で 39～59 人の卒業生の採用意向が示されており、本調査における同医療圏の平成 25（2013）年度の看護職員採用人数が 88 人（うち学士課程卒業者 3 人）であることを勘案すると、同医療圏からの本学部卒業生の採用意向は極めて高いことがわかる。

なお、本学部への意見・要望について自由記述にて回答を求めたところ、「コミュニケーション能力がある人に育ててほしい」といった本学部の養成人材像に沿う形の人材を求める意見や、「学内における就職説明会の開催」、「学生の病院説明会への参加促進」などといった要望が寄せられている。



# 愛知県の2次医療圏と看護系大学の所在地

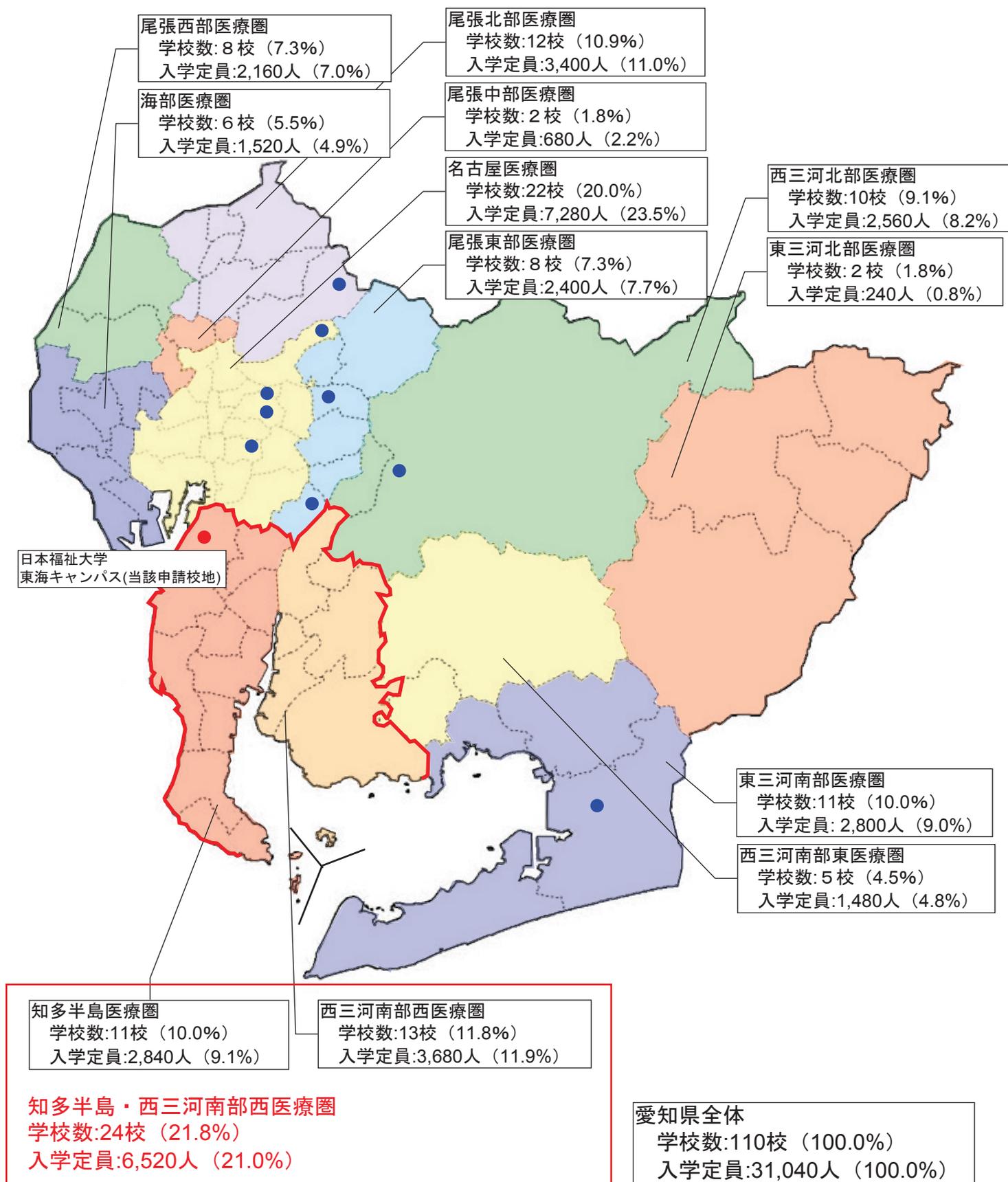
平成24年10月1日現在



備考：青印は、看護学部学科を設置する大学の所在地を示す  
 括弧内の数値は、当該圏内の愛知県内に占める比率を示す（小数点第2位を四捨五入している）  
 病床数は、「一般病床」の数である。

出所：平成25年愛知県地域保健医療計画（愛知県健康福祉部医療福祉計画課医療計画グループ）

# 愛知県の2次医療圏ごとの公立高等学校 全日制普通科の学校数と入学定員



備考：青印は、看護学部学科を設置する大学の所在地を示す  
括弧内の数値は、当該圏域の愛知県内に占める比率を示す（小数点第2位を四捨五入している）

## 参考データ

愛知県第2次医療圏：平成25年愛知県地域保健医療計画（愛知県健康福祉部医療福祉計画課医療計画グループ）  
高等学校の入学定員：平成25年度愛知県公立高等学校入学者の募集について（愛知県教育委員会高等学校教育課）

## 圏域の推計志願者数に関する数値

### ①知多半島、西三河南部西医療圏(愛知県)の18歳推計人口

(単位:人)

A: 知多半島医療圏			B: 西三河南部西医療圏		
半田市	1,205	6,066	碧南市	754	7,140
常滑市	518		刈谷市	1,513	
東海市	1,055		安城市	2,039	
大府市	844		西尾市	1,703	
知多市	808		知立市	689	
阿久比町	237		高浜市	442	
東浦町	569		計(A+B)		13,206
南知多町	162		愛知県		70,892
美浜町	251				
武豊町	417				

資料:「愛知県人口動向調査結果 月報 あいちの人口(推計)」(平成26年4月1日現在)  
を基に当方で加工

※推計人口=推計の基礎を平成22年国勢調査確定値とし、これに毎月の住民基本台帳等の増減数を加えて算出したもの

### ②愛知県の進路別卒業生数(高等学校)

区 分	人数(人)	構成比
卒業生数	62,695	100.0%
大学等進学者	36,553	58.3%
大学(学部)	33,130	52.8%
短期大学(本科)	3,313	5.3%
大学・短期大学の通信教育部及び放送大学	11	0.0%
その他	99	0.2%
専修学校(専門課程)進学者	8,119	12.9%
専修学校(一般課程)進学者	4,006	6.4%
公共職業能力開発施設等入学者	81	0.1%
就職者	11,110	17.7%
一時的な仕事に就いた者	737	1.2%
前記以外の者、不詳・死亡の者	2,089	3.3%

資料:「平成25年度 学校基本調査結果」(愛知県)を基に当方で加工

③学部系統別志願者数(私立大学)

学部系統	志願者数(人)			
	2012年度	2013年度	2014年度	構成比
文・人文	564,043	589,393	586,036	20.14%
社会・国際	255,282	253,436	253,576	8.72%
法・政治	204,357	217,536	210,444	7.23%
経済・経営・商	523,032	533,067	528,246	18.16%
理	114,828	123,828	126,697	4.35%
工	420,499	466,187	504,387	17.34%
農	82,384	88,672	95,097	3.27%
医・歯・薬・保健	245,344	290,209	318,806	10.96%
医	65,474	73,107	80,790	2.78%
歯	3,861	4,644	5,985	0.21%
薬	66,951	84,467	97,977	3.37%
看護	57,370	65,497	65,555	2.25%
医療技術・他	51,688	62,494	68,499	2.35%
生活科学	72,802	84,158	82,243	2.83%
芸術・スポーツ科学	84,695	89,908	89,906	3.09%
総合・環境・情報・人間	110,323	111,924	113,891	3.91%
全体	2,677,589	2,848,318	2,909,329	100.0%

資料:河合塾「私立大入試結果(系統別)」を基に当方で加工

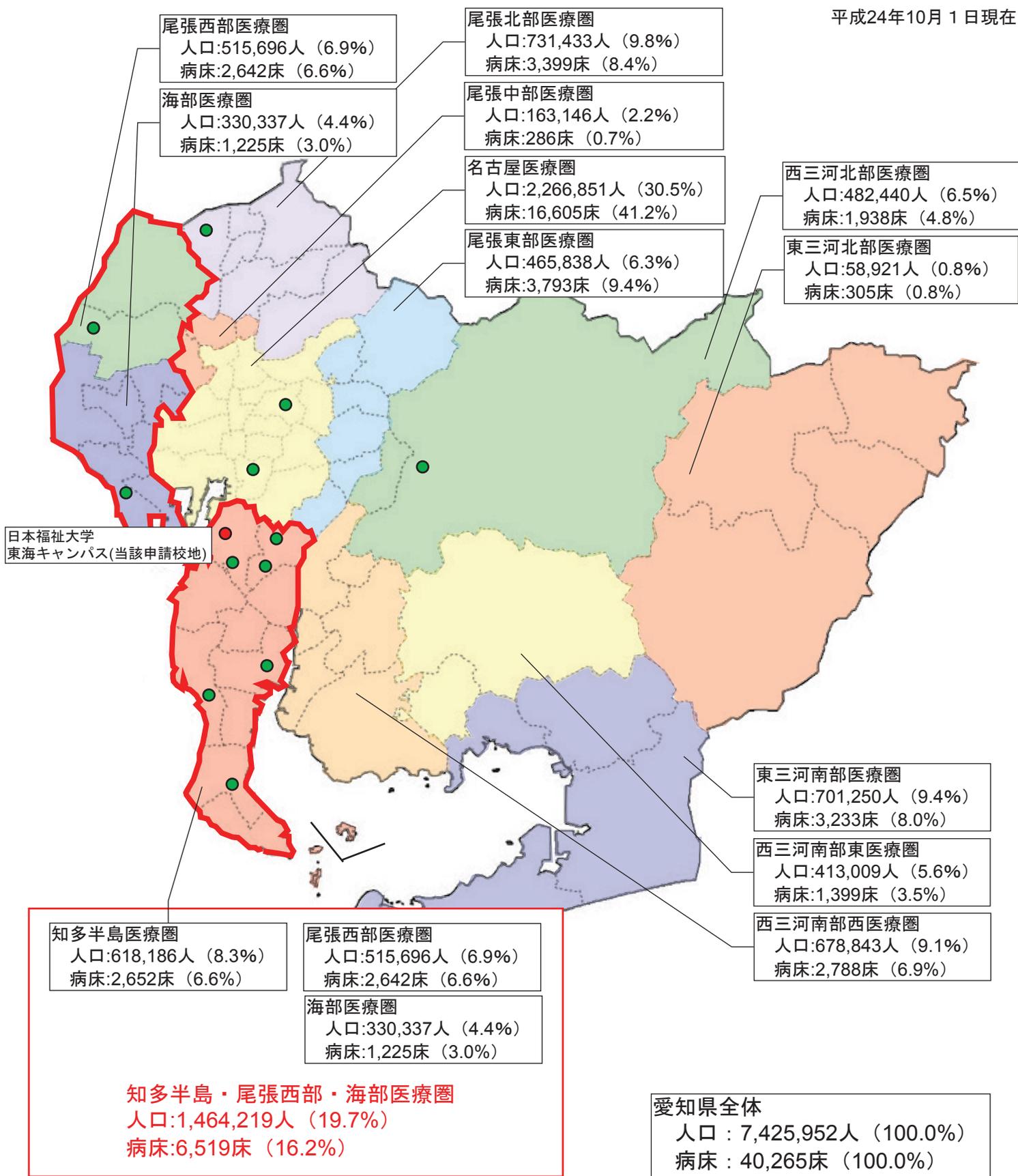
※数値は5/16現在、私立513大学の集計

※2012～14年度の志願者数公表大学を集計(未判明やいずれかの年度データが非公表の学部・学科等については集計対象から除く)

※集計には公立大学法人へ移行した次の大学の数値を含む(2012年度:鳥取環境大)

# 愛知県の2次医療圏と本学の臨地実習病院の所在地

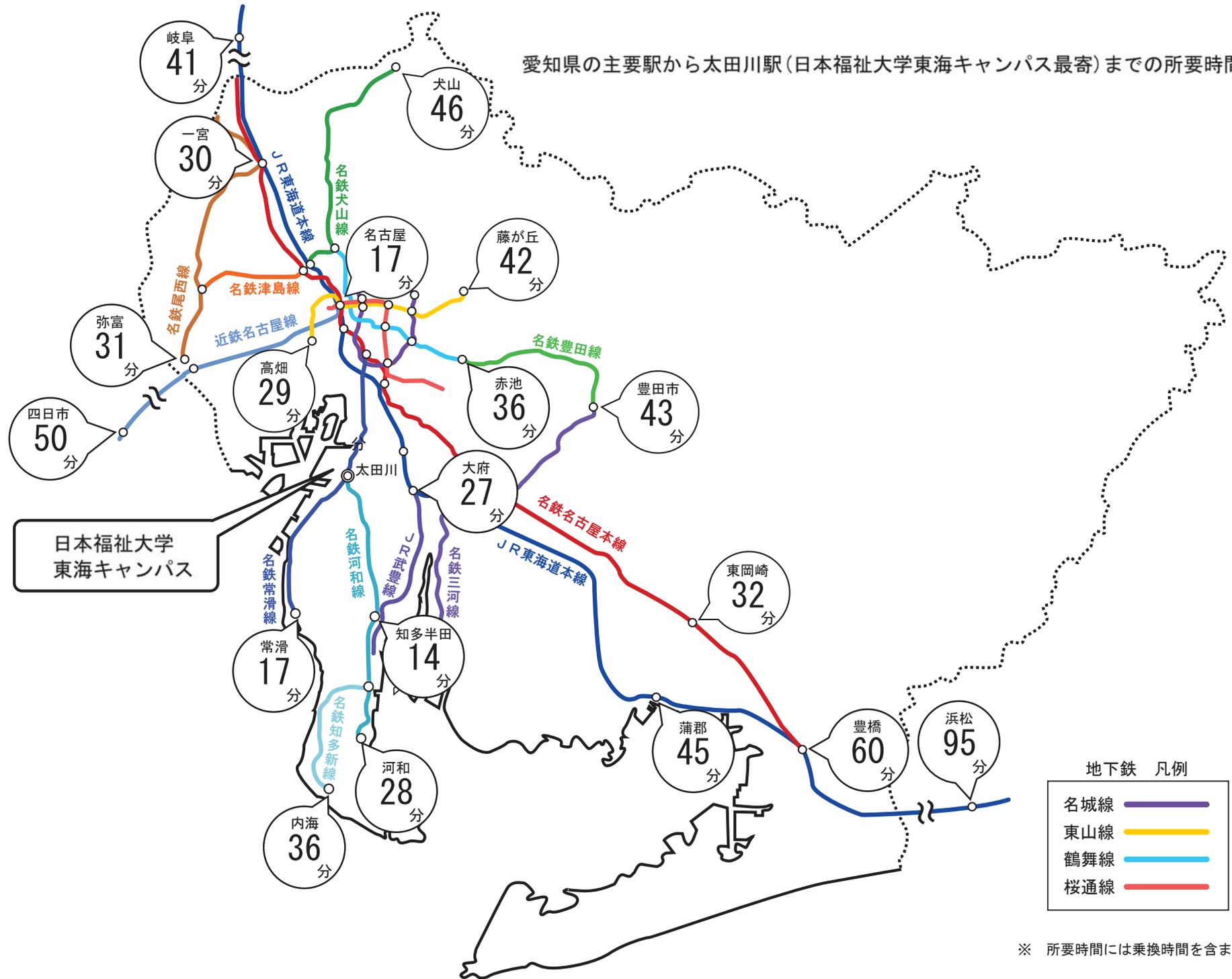
平成24年10月1日現在



備考：緑印は、臨地実習病院の所在地を示す  
括弧内の数値は、当該圏内の愛知県内に占める比率を示す（小数点第2位を四捨五入している）  
病床数は、「一般病床」の数である。

出所：平成25年愛知県地域保健医療計画（愛知県健康福祉部医療福祉計画課医療計画グループ）

愛知県の主要駅から太田川駅(日本福祉大学東海キャンパス最寄)までの所要時間



※ 所要時間には乗換時間を含まない

# 日本福祉大学看護学部（仮称）新設に係わるニーズ調査

## 結果報告書

### 目次

1. 調査の概要	p. 1
2. 質問項目ごとの結果	pp. 2-8
3. 調査結果の分析	
(1) 進学したい分野について【質問4】	p. 9
(2) 本学看護学部への興味・関心について【質問7】	p. 9
(3) 本学看護学部(仮称)への進学意向について【質問8】	pp. 10-11

#### <参考資料>

- <資料1> 愛知県2次医療圏別にみる本学看護学部へ進学したい者の人数
- <資料2> アンケート調査票、説明文
- <資料3> 調査票配布先一覧

## 1. 調査の概要

### ○調査期間

平成 25 (2013) 年 12 月 11 日 (水) ～同年 12 月 25 日 (水)

平成 26 (2014) 年 4 月 7 日 (月) ～同年 4 月 23 日 (水)

### ○調査対象

愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、長野県に所在する本学に進学実績を有する高等学校から抽出した 435 校において、本学部開設年度に進学対象となる生徒を一校あたり 80 人、各校任意で抽出し、調査した。(435 校に対して、調査票 34,800 枚を送付)

### ○調査方法

対象となる高校に調査票の配布と回収を依頼し、郵送にて回収。

調査の実施は外部機関(丸善株式会社大学経営コンサルティング部)に委託。

### ○調査内容

質問は 9 問(選択肢式: 8 問、自由記述: 1 問)にて構成。

### ○配布資料

①アンケート説明文(学部学科名称、入学定員、養成人材像、設置場所(交通アクセス)、学納金、実習概要など)

②アンケート調査票

### ○回収件数(回収率)

	配布数	回収数	回収率
学校数	435 校	257 校	59.1%
件数	34,800 件	18,740 件	53.9%

< 県別 > (※高校の所在地をもとに計上)

県	配布(件)	回収(件)	回収率	県	配布(件)	回収(件)	回収率
愛知県	12,720	7,087	55.7%	静岡県	8,160	4,423	54.2%
岐阜県	4,160	2,272	54.6%	長野県	6,480	3,235	49.9%
三重県	3,280	1,723	52.5%				

< 2次医療圏(愛知県)別 > (※高校の所在地をもとに計上)

2次医療圏	配布(件)	回収(件)	回収率	2次医療圏	配布(件)	回収(件)	回収率
名古屋	3,600	1,742	48.4%	知多半島	960	692	72.1%
海部	640	410	64.1%	西三河北部	960	557	58.0%
尾張中部	160	84	52.5%	西三河南部東	640	335	52.3%
尾張東部	1,040	338	32.5%	西三河南部西	1200	789	65.8%
尾張西部	880	510	58.0%	東三河北部	160	118	73.8%
尾張北部	1,360	779	57.3%	東三河南部	1120	733	65.4%

## 2. 質問項目ごとの結果

【質問 1】 あなたの性別は、次のどちらですか？

選択項目	回答数	構成比
1 男性	8,439	45.0%
2 女性	10,161	54.2%
未回答・無効回答	140	0.7%
合計	18,740	100.0%

【質問 2】 あなたのお住まいはどちらですか？

選択項目	回答数	構成比
1 愛知県	6,987	37.3%
2 三重県	1,712	9.1%
3 岐阜県	2,240	12.0%
4 その他	7,629	40.7%
未回答・無効回答	172	0.9%
合計	18,740	100.0%

【質問 3】 あなたは高校卒業後どのような進路を考えていますか？

次の中から1つ選んでください。

選択項目	回答数	構成比
1 四年制大学への進学	12,102	64.6%
2 短期大学への進学	1,086	5.8%
3 専門学校への進学	2,772	14.8%
4 就職	1,569	8.4%
5 決めていない	915	4.9%
6 その他	111	0.6%
未回答・無効回答	185	1.0%
合計	18,740	100.0%

【質問 4】あなたの進学したい分野は次のうちのどれですか？

第1希望、第2希望、第3希望をそれぞれ1つずつ選んでください。

選択項目	第1希望		第2希望		第3希望	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1 文学・史学・哲学	797	4.3%	1,003	5.4%	1,002	5.3%
2 語学関係	960	5.1%	900	4.8%	769	4.1%
3 教育学・保育学	1,855	9.9%	1,467	7.8%	1,328	7.1%
4 心理学	481	2.6%	1,262	6.7%	1,637	8.7%
5 法学・政治学	450	2.4%	587	3.1%	553	3.0%
6 経済学・経営学・商学	1,251	6.7%	1,138	6.1%	940	5.0%
7 社会学・福祉学	481	2.6%	714	3.8%	766	4.1%
8 理学・工学	2,640	14.1%	906	4.8%	581	3.1%
9 農学・水産学	530	2.8%	875	4.7%	638	3.4%
10 医学・歯学・薬学	757	4.0%	859	4.6%	819	4.4%
11 看護学	1,967	10.5%	805	4.3%	784	4.2%
12 医療技術	1,003	5.4%	1,309	7.0%	932	5.0%
13 食物学・栄養学	784	4.2%	855	4.6%	1,107	5.9%
14 家政学関係	136	0.7%	383	2.0%	368	2.0%
15 体育学・健康科学	536	2.9%	839	4.5%	851	4.5%
16 芸術学	579	3.1%	512	2.7%	598	3.2%
17 その他	882	4.7%	283	1.5%	311	1.7%
未回答・無効回答	2,651	14.1%	4,043	21.6%	4,756	25.4%
合計	18,740	100%	18,740	100%	18,740	100%

【質問 5】あなたが進学先を決定する際に、どのような要因を重視しますか？

次の中から2つまで選んでください。

選択項目	回答数	全回答に占める割合
1 学部・学科の専攻分野	7,988	26.0%
2 資格の取得	5,589	18.2%
3 就職実績	4,317	14.1%
4 設置形態(国立・公立・私立)	1,749	5.7%
5 校舎・設備の充実	1,608	5.2%
6 学費(入学金・授業料)	3,062	10.0%
7 大学の伝統・知名度	995	3.2%
8 立地・通学時間	1,843	6.0%
9 入試の難易度・入試科目	1,922	6.3%
10 進路の先生や家族の意見	553	1.8%
11 特に理由なく進学自体目的	542	1.8%
12 その他	199	0.6%
未回答・無効回答	352	1.1%
合計	30,719	100.0%

【質問 6】あなたの将来の職業として看護師を選択する可能性はありますか。

選択項目	回答数	構成比	回答数	構成比
1 可能性がある	1,950	10.4%	3,195	17.0%
2 やや可能性がある	1,245	6.6%		
3 わからない	3,886	20.7%	3,886	20.7%
4 可能性はない	9,870	52.7%	9,870	52.7%
未回答・無効回答	1,789	9.5%	1,789	9.5%
合計	18,740	100.0%	18,740	100.0%

【質問 7】日本福祉大学 看護学部 看護学科(仮称)について、興味・関心がありますか？

選択項目	回答数	構成比	回答数	構成比
1 非常に興味・関心がある	399	2.1%	3,222	17.2%
2 興味・関心がある	792	4.2%		
3 やや興味・関心がある	2,031	10.8%		
4 どちらともいえない	3,499	18.7%	3,499	18.7%
5 やや興味・関心がない	1,421	7.6%	10,040	53.6%
6 興味・関心がない	3,041	16.2%		
7 全く興味・関心がない	5,578	29.8%		
未回答・無効回答	1,979	10.6%	1,979	10.6%
合計	18,740	100.0%	18,740	100.0%

【質問 8】日本福祉大学 看護学部 看護学科(仮称)に進学したいと思いますか？

選択項目	回答数	構成比	回答数	構成比
1 進学したい	217	1.2%	797	4.3%
2 進学を検討する	580	3.1%		
3 どちらともいえない	5,590	29.8%	5,590	29.8%
4 あまり進学をしたくない	2,792	14.9%	10,654	55.3%
5 進学をしたくない	7,562	40.4%		
未回答・無効回答	1,999	10.7%	1,999	10.7%
合計	18,740	100.0%	18,740	100.0%

【質問 9】日本福祉大学 看護学部 看護学科（仮称）へのご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。（自由記述）

<主な回答> （※表記は原文のまま）

#### ○大学、看護学部について

- ・日本福祉大学は、私立の中では進学候補の1つです！理学療法士か看護で迷っているの  
で、新キャンパスができることは、とてもありがたいです。今後の視野に入れたいで  
す！
- ・日本福祉はとても伝統があるので看護科ができたなら進学を考えたいです。
- ・私も興味があります
- ・行きたい！！
- ・看護学部を設置することは良いことだと思います。
- ・地下鉄にも広告が貼ってあり関心がありました。私にとって、看護学部が設置されるの  
はとても嬉しいことです。
- ・学部が増えるのは良い事だと思う
- ・大学で看護が学べるのはいいと思った。
- ・看護系の学校は少ないからとてもいいと思いました。
- ・自分は行きたくないけど新しくできることは良いと思う。
- ・個人的には看護はとても大切なものだし新しくできるのはうれしいです。
- ・看護学科が増えることは興味がある人にとっては素晴らしいことだと思います。
- ・私の友達が看護に興味を持っているので、学部を増やすことで、少しでもなりたいも  
のになれる人が増えることは、素晴らしいことだと思う。
- ・私は将来看護を学びたいと思っていないので、質問7, 8では1をつけましたが、看護  
について学びたい人たちにとっては、新しく看護学部が設置されるのはとても嬉しい  
ことだと思います。
- ・ぜひ、作ってほしい。
- ・近年、人気の高い分野だと思うので良いと思う。
- ・資格を持って将来世の中の役に立つ人ができるのなら作った方がいいと思う
- ・たしかに今後老人が増え、看護学科が必要となってくるだろうが就職先や卒業後のこと  
しっかりやってほしい。
- ・やめておいた方がいい
- ・いらない気がする
- ・パワハラが多い仕事の学科を増やしても無駄。
- ・少子化の傾向にありそれが今後も続いていくのに新しい大学はいらない、不必要だと思  
う。また東海地方の看護系の大学は少なくないと思うので、必ず必要か、どうかの  
判断はむずかしいが、国からの補助金を一切受けとらないことを条件に別に必要な  
と思う。
- ・私も看護系の道へ進むつもりなので、視野が広がってくるとうれしいです。
- ・看護学部を是非設置してほしいです。
- ・少子高齢化問題を抱える現代の日本で、福祉・医療を充実させることは必要不可欠であ  
り、そのためにはまず人材の育成が早急に求められる。個人的には医療・福祉関係の仕  
事に就くつもりはないが、日本福祉大学看護学部の設置には大いに賛成である。
- ・看護のことはよく分からないが、人の命にかかわる大切な仕事だというのはわかる。自  
分はそういう将来を考えていないが、考えている人にとっては大きなチャンスになると思  
うので、いいと思う。
- ・これからの日本はもっともっと介護・看護系の学校が必要になってくると思うので、と  
てもいいと思う。
- ・看護は大事なので、看護を学ぶことは大切なことだと思います。
- ・日本福祉大学に看護学部看護学科が出来たら、看護師を目指している私からしたらとて  
もうれしいです。
- ・4年間で実習をしてたくさんの事を学べると思います。たくさんの事を学んでから社会  
に出たほうが確実に人を助けることができるので、4年制大学で看護学部が出来てよ  
かったと思います。
- ・ただの看護では他大学と同じなので+αがあるように考えてほしい（社会に出た時にリー  
ドができるように）。
- ・医療の現場は大変深刻な状況にあると思うので、この学科は必ず必要と思います。
- ・新しい学科を置くことについては賛同できるので、設置した方がよいと思います。

- ・三重県には看護の四年制大学が少ないので、是非日本福祉大学にも看護学部を設置し、三重県内在住の私たちの大学選択の候補を増やしてほしい。
- ・看護学部は良いと思う。そのようなシンプルな名称の方が、しっかりしたイメージをもたれると思う。
- ・高校で看護科を希望していましたが、落ちてしまいました。なので、看護が出来る学校へ行きたいと思っています。
- ・私は元々、介護士になりたかったのですが、更に看護でも人を助けたいと思うようになりました。日本福祉大学には、私の尊敬している先輩がいます。なので、とても日本福祉大学に大変興味があります。福祉は助ける方も、助けられる方もどちらも幸せになれることだと思います。私も、人を幸せにできる素敵の人になりたいです。

### ○看護師について

- ・看護師は日本にとって大事に存在だと思います。
- ・男性の看護師というのは少ないと思うので、男女平等社会に向かっている日本にあわせて「男性の看護師を強めに募集する」というのはいかがでしょうか。
- ・腕のいい看護師をたくさん養成して、日本の医療に役立ててください
- ・看護の男性募集をしたほうがいい
- ・伊豆のような過疎地域でも役立つような看護師さんを育ててください！
- ・日本の病院が立派な看護師でいっぱいになることを願っています。
- ・看護師になりたいという夢は頭の片隅にあるため興味はあるが、自分は海外経験で学んだ英語を生かした看護師になりたいので、第一志望は語学系です。
- ・自分が怪我をしてしまった時に、手助けしてくれることもそうですが、その怪我についての適切な対処法などを、しっかり指示してくれる人材を育ててほしいです。
- ・看護師不足の問題が少しでも解決されれば良いと思います。
- ・昨今の高齢社会では、看護師が必要とは思っているので頑張ってください
- ・これからは、必要になっていくと思います。

### ○キャンパスの立地、施設・設備について

- ・場所もよくて、いいと思いました。
- ・日本福祉大学はどのキャンパスも名古屋駅から遠いので交通に不便だと思っていました。なのでこのキャンパスは駅にも近いので通いやすいと思いました。
- ・設置予定地が名古屋から近くて良いと思う。
- ・家のすぐ近くにできる
- ・近所なので、しっかりした学部になってほしい。
- ・近代的な建物でカッコいいと思う。
- ・きれいだと思った。
- ・きれいなキャンパスで良いと思います。
- ・とても美しいですね！！
- ・きれいで素晴らしい大学施設
- ・木がたくさんあるキャンパスがいい
- ・駅から17分は少し遠い気がします。
- ・キャンパスが名古屋にあったら進学を考えたかもしれない。
- ・学校がすごくきれいですね。見に行きたいです。
- ・名古屋駅から近く、通いやすい立地条件だと思う。(3)
- ・病院近い方が良い。
- ・津波などの対策はできているのかが気になる。
- ・寮やアパートなどは近くにあるか。
- ・駅から学校まではバスがあるか。

## ○教育内容、資格について

- ・実習が多いとうれしいです。
- ・実習での体験をできるだけ、地元の病院でできたらよいと思う。
- ・助産師になりたい人も多いと思います。
- ・先生などがじゅうじつしているか。どのような授業をしていく予定なのかが知りたい。
- ・実習先がいろいろあって充実しているのはいいと思った（２）
- ・助産師、保健師の受験資格が取得できるカリキュラムだと、進学先として検討する魅力があるので、ぜひほしいです。
- ・どのようなカリキュラムがあるのですか。
- ・どんな資格が取れるのか、また学費等を知りたい。
- ・看護師だけでなく、保健師のことも学べるとうれしい（２）
- ・助産師国家試験受験資格を取得可能にしてほしい。（３）
- ・養護教諭の勉強を、近い名古屋で勉強できたら嬉しいです。
- ・看護の仕組みを少し知ることが出来た。
- ・基礎知識を身につけることを重視することと、就職の際にコミュニケーションが大切になってくるのでコミュニケーションのカリキュラムがあるとよい。（※チーム医療において良い結果が得られる）
- ・情報が少なくて何とも言えない。地域連携が充実しているなら、もっとどういうことをする予定なのかがほしい。
- ・大学周辺に病院があるかが大事。資格を取得後の就職先の病院が自由に選べるか。
- ・実習の場所や学校の良いところや特徴はなんですか。
- ・資格を取れる確率が高い大学にしてほしい。
- ・実習や就職支援が充実しているようで、いいなと思いました。
- ・海外への医療ボランティアなどは行っているか？
- ・日本の医療を海外に伝えたり、海外から学んだりできたらいいと思う。

## ○学費・奨学金制度について

- ・学費が高い。
- ・学費を安くするべき。
- ・学費が高くなって…。
- ・入学金を安めにするといいと思います。
- ・もう少し学費を安くするべきだと思います。
- ・お金が高いと思った
- ・学費をとて安くしてください。
- ・学費が高い（６）
- ・学納金や研修費はもっと安くできないのですか。そしたら医者になりたくてもお金がないという人でも、もしかしたら1人でも多くの人が医者になれて、1人でも多くの命が救えるかもしれないのに。
- ・興味はあるが、学費などいろいろなことがありよくわからない
- ・奨学金があってもきつい面があるかと、入学金がまず困っているのが現状です。
- ・奨学金は病院でかりられるのか
- ・奨学金制度が充実しているのは学生側にとっても嬉しいと思います。（２）
- ・制度などが充実していて、とても良いなと思いました。
- ・奨学金制度について、詳しく知りたい。
- ・奨学金次第では検討したいと思います。
- ・私はこの大学をとて考えております。しょうがくきんせいどをもうすこしくわしくしりたいです。
- ・奨学金を特色に入れているのですが、結局大きな額を返さなくてはならないので特色にする必要はない。
- ・パンフレットには奨学金が充実とかいており、聞こえがよいが、しっかりと学生ローンと謳ったほうがよい。

## ○その他

- ・入学も考えているので参考資料などがあれば配布してほしい。
- ・くわしい説明のパンフレットが欲しいです。
- ・オープンキャンパスでもう少しくわしく看護学部のことについて知りたい。
- ・資料とかほしい
- ・必要とされる偏差値を知りたい。
- ・偏差値とか知りたい。
- ・入試の科目等をしておきたい。
- ・具体的な将来の職場が知りたいです。
- ・取得可能な資格のところに「看護師国家…」 「保健師国家…」をとって、その後のことを書いてほしい。
- ・高齢化社会になっていくので介護のできる人が増えることはいいことだと思う。
- ・私は今のところ作業療法士を志望していて、日本福祉大学も視野に入れていています。もしこの学部ができれば、さらにたくさんの人との交流が増えるので嬉しいです。…ぜひ！
- ・医療技術系の学部をつくれればいいと思う。放射線や、臨床検査など。
- ・その中に介護の分野も入れたらいいと思います。
- ・看護系を視野に入れたことがないので、分かりません。
- ・いいと思うが自分は興味がなかった。
- ・看護学部への興味・関心はありません。
- ・将来何が起こるか分からないがかんごしだけない
- ・自分は看護自体に興味がないのであてにならないと思います。
- ・日福が、看護学部が出来ると先生から聞いていたので見学に行きたいと考えていました。
- ・もっと専門的知識が学べる学校が増えていけばいいと思う。
- ・自分は、日本福祉大学があると初めて知りました。CMなどでもっと知れ渡るようにすればよいと思います。(2)
- ・オープンキャンパスにいつてみたいです。(3)
- ・岐阜地区での説明会をお願いいたします。
- ・自分は理系科目をとっておらず、看護学部に進学することはないのでよくわからない。
- ・わざわざ三重から日福にこだわる人間はいないと思います
- ・偏差値はどれくらいですか。看護や介護福祉師になりたいので、検討したいです。
- ・どのような学校なのか分からないので、夏休みに見学会を開いてほしい。
- ・早く、情報をネットとかに載せてほしい。(2)
- ・福祉、看護についてもっとよく知りたいです。

### 3. 調査結果の分析

#### (1) 進学したい分野について【質問4】

本学に限定せず、進学したい分野について質問したところ、全体の10.5%、1,967人が第1希望に「看護学」を挙げ、その他を除く全16分野の中では、「理学・工学」（14.1%、2,640人）に次ぐ人数となり、非常に高い志願率を示した。

選択項目	第1希望	
	回答数	構成比
8 理学・工学	2,640	14.1%
11 看護学	1,967	10.5%
3 教育学・保育学	1,855	9.9%
6 経済学・経営学・商学	1,251	6.7%
12 医療技術	1,003	5.4%
2 語学関係	960	5.1%
1 文学・史学・哲学	797	4.3%
13 食物学・栄養学	784	4.2%
10 医学・歯学・薬学	757	4.0%
16 芸術学	579	3.1%
15 体育学・健康科学	536	2.9%
9 農学・水産学	530	2.8%
4 心理学	481	2.6%
7 社会学・福祉学	481	2.6%
5 法学・政治学	450	2.4%
14 家政学関係	136	0.7%
17 その他	882	4.7%
未回答・無効回答	2,651	14.1%
合計	18,740	100.0%

#### (2) 本学看護学部への興味・関心について【質問7】

本学看護学部への興味・関心については、「非常に興味・関心がある」と回答した人数が399人と全回答数の2.1%が本学部に非常に高い興味・関心を示した。さらに「興味・関心がある」「やや興味・関心がある」を加えると3,222人となり、全回答数の17.2%が本学部に興味・関心があると答えている。

選択項目	回答数	構成比	回答数	構成比
1 非常に興味・関心がある	399	2.1%	3,222	17.2%
2 興味・関心がある	792	4.2%		
3 やや興味・関心がある	2,031	10.8%		
4 どちらともいえない	3,499	18.7%	3,499	18.7%
5 やや興味・関心がない	1,421	7.6%	10,040	53.6%
6 興味・関心がない	3,041	16.2%		
7 全く興味・関心がない	5,578	29.8%		
未回答・無効回答	1,979	10.6%	1,979	10.6%
合計	18,740	100.0%	18,740	100.0%

(3) 本学看護学部(仮称)への進学意向について【質問8】

本学看護学部への進学意向については、217人が本学看護学部に「進学したい」と回答し、全回答数の1.2%となった。また、「進学を検討する」は580人となり、「進学したい」と合わせると、全体の4.3%となった。

選択項目	回答数	構成比	回答数	構成比
1 進学したい	217	1.2%	797	4.3%
2 進学を検討する	580	3.1%		
3 どちらともいえない	5,590	29.8%	10,654	55.3%
4 あまり進学をしたくない	2,792	14.9%		
5 進学をしたくない	7,562	40.4%		
未回答・無効回答	1,999	10.7%	1,999	10.7%
合計	18,740	100.0%	18,740	100.0%

① 2次医療圏(愛知県)別の状況

愛知県における同結果を高校の所在地をもとにした地域(2次医療圏)別にみると、尾張北部(19人)、名古屋(17人)、西三河北部(16人)、知多半島(13人)の各地域で進学意向を示す回答が多くあり、こうした地域からの期待が大きいことが伺える。

○ 2次医療圏(愛知県)別の本学看護学部への進学意向

2次医療圏	進学したい		進学を検討する		どちらともいえない・進学したくない		未回答		地域別計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
名古屋	17	1.0%	52	3.0%	1,551	89.0%	122	7.0%	1,742	100%
海部	6	1.5%	17	4.1%	354	86.3%	33	8.0%	410	100%
尾張中部	1	1.2%	0	0.0%	79	94.0%	4	4.8%	84	100%
尾張東部	2	0.6%	18	5.3%	301	89.1%	17	5.0%	338	100%
尾張西部	3	0.6%	28	5.5%	442	86.7%	37	7.3%	510	100%
尾張北部	19	2.4%	30	3.9%	689	88.4%	41	5.3%	779	100%
知多半島	13	1.9%	17	2.5%	630	91.0%	32	4.6%	692	100%
西三河北部	16	2.9%	29	5.2%	444	79.7%	68	12.2%	557	100%
西三河南部東	6	1.8%	14	4.2%	308	91.9%	7	2.1%	335	100%
西三河南部西	8	1.0%	26	3.3%	707	89.6%	48	6.1%	789	100%
東三河北部	0	0.0%	3	2.5%	104	88.1%	11	9.3%	118	100%
東三河南部	10	1.4%	12	1.6%	611	83.4%	100	13.6%	733	100%
愛知県計	101	1.4%	246	3.5%	6,220	87.8%	520	7.3%	7,087	100%

②県別の状況

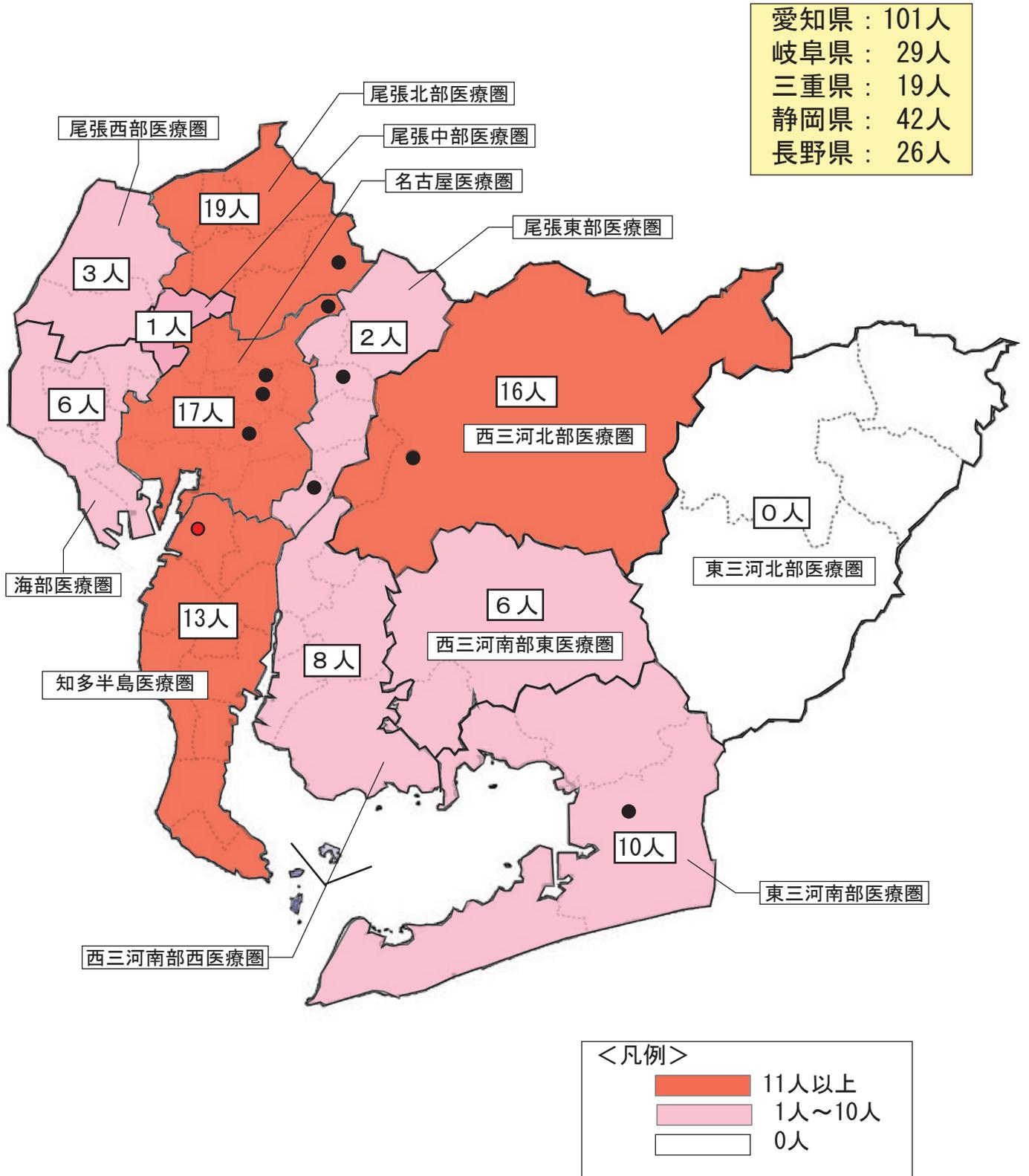
県別にみると、本学看護学部で「進学したい」と回答した人の数は、愛知県が 101 人、三重県（19 人）、岐阜県（29 人）、静岡県（42 人）、長野県（26 人）となり、幅広い地域からの期待があることが伺える。

さらに「進学を検討する」と回答した人数は、各県において回答数構成率 2.5%を超えており、さらなる学生確保の見通しを示す結果となった。

○県別の本学看護学部への進学意向

県	進学したい		進学を検討する		どちらとも いえない・進 学したくない		未回答		地域別計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
愛知県	101	1.4%	246	3.5%	6,220	87.8%	520	7.3%	7,087	100%
岐阜県	29	1.3%	81	3.6%	1,938	85.3%	224	9.9%	2,272	100%
三重県	19	1.1%	50	2.9%	1,348	78.2%	306	17.8%	1,723	100%
静岡県	42	0.9%	121	2.7%	3,828	86.5%	432	9.8%	4,423	100%
長野県	26	0.8%	82	2.5%	2,610	80.7%	517	16.0%	3,235	100%
合計	217	1.2%	580	3.1%	15,944	85.1%	1,999	10.7%	18,740	100%

〈資料1〉 愛知県2次医療圏にみる本学看護学部に進学したい者の人数



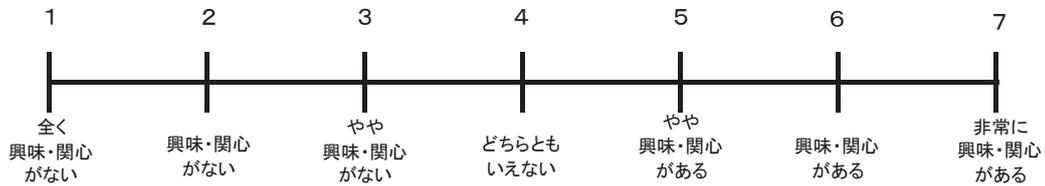
備 考 : 赤印は申請学部の所在地、黒印は4年制大学（看護師学校）の所在地を示す



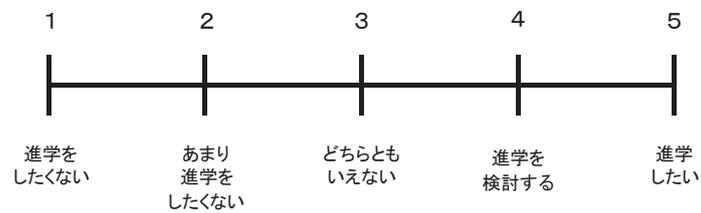
※【質問 7】以降は、別紙「日本福祉大学 看護学部(仮称)」の説明をご覧ください、ご記入ください。

日本福祉大学 看護学部 看護学科(仮称)について

【質問 7】日本福祉大学 看護学部 看護学科(仮称)について興味・関心がありますか？次の1～7の中から1つ選び○をつけてください。



【質問 8】日本福祉大学 看護学部 看護学科(仮称)への進学を希望しますか？次の1～5の中から1つ選び○をつけてください。



【質問 9】日本福祉大学 看護学部 看護学科(仮称)へのご意見・ご要望等ございましたらお聞かせ下さい。

日本福祉大学 看護学部(仮称)についての質問は以上で終わりです。ご協力有難うございました。

日本福祉大学 看護学部設置準備室

# 日本福祉大学 看護学部(仮称) 平成27年4月設置構想中

## 学部・学科の構成

学部・学科の名称	入学定員	収容定員
看護学部 看護学科(仮称)	100名(予定)	400名(予定)

## 養成する看護師像

地域社会の保健・医療・福祉に対して  
確実な実践能力を持った看護専門職を  
育成します。

- \* 取得可能な資格 看護師国家試験受験資格  
保健師国家試験受験資格

## 将来の職場

病院・診療所等の医療機関  
保健所、保健センター等の行政保健機関 等  
訪問看護ステーション、在宅サービス等の在宅ケア機関  
介護老人保健施設等の介護保険施設 等  
企業等の各種事業所における産業保健分野 等

## その他の特色

- 設置予定地：愛知県東海市大田町川南新田  
最寄駅：名鉄「太田川駅」  
※名鉄「名古屋駅」⇒名鉄「太田川駅」⇒新キャンパス  
名古屋駅から近い！！(17分)

- 実習  
－愛知県内さまざまな病院で経験を積む－  
実習先は、愛知県内の主要な病院を想定しています。  
地域に根ざした主要な役割を果たす病院で学びます。

- 学納金について  
－日本福祉大学 看護学部 看護学科(仮称) 初年度学納金－  
(想定)－¥1,800,000.  
－愛知県内同分野の学部・学科の平均初年度学納金－  
¥1,799,167. (県内6大学平均)  
【椋山女子学園大学 看護学部】 ¥1,900,000.  
【日本赤十字豊田看護大学 看護学部】 ¥1,900,000.

- 奨学金制度  
本学独自の奨学金制度が充実。  
医療機関等における看護学生奨学金制度も加え、  
学びたい気持ちを経済的な面から  
サポートしていきます。





# 日本福祉大学

日福、うごく。



# 看護学部

## 看護学科

仮称/設置構想中

Faculty of Nursing

名古屋駅から17分!  
「太田川」駅前



2015年4月、東海キャンパスに開設!

# 日本福祉大学 看護学部(仮称)

## 平成27年4月設置構想中

### ■ 学部・学科の構成

学部・学科の名称	入学定員	収容定員
看護学部 看護学科(仮称)	100名(予定)	400名(予定)

### ■ 養成する看護師像

地域社会の保健・医療・福祉に対して確実な実践能力を持った看護専門職を育成します。

取得可能な資格

看護師国家試験受験資格  
保健師国家試験受験資格

### ■ 将来の職場

病院・診療所等の医療機関  
保健所、保健センター等の行政保健機関 等  
訪問看護ステーション、在宅サービス等の在宅ケア機関  
介護老人保健施設等の介護保険施設 等  
企業等の各種事業所における産業保健分野 等

### ■ その他の特色

- 設置予定地：愛知県東海市大田町川南新田
- 最寄駅：名鉄「太田川駅」



#### ● 実習

— 愛知県内のさまざまな病院で経験を積む —  
実習先は、愛知県内の主要な病院を想定しています。  
地域に根ざした主要な役割を果たす病院で学びます。

#### ● 学納金について

〈日本福祉大学 看護学部 看護学科(仮称) 初年度学納金〉  
(想定) 1,800,000円  
〈愛知県内同分野の学部・学科の平均初年度学納金〉  
(県内6大学平均) 1,799,167円  
【椋山女子学園大学 看護学部】1,900,000円  
【日本赤十字豊田看護大学 看護学部】1,900,000円

#### ● 奨学金制度

本学独自の奨学金制度が充実。  
医療機関等における看護学生奨学金制度も加え、  
学びたい気持ちを経済的な面からサポートしていきます。

**\* 学部・学科の内容、定員等は現時点での計画であり変更することがあります。**

## ふくしの総合大学で、 社会が求める看護職に。

### Ⅰ 看護実践能力の養成を最重視

看護学部がもっとも重視するのは、確かな看護実践能力を身につけることです。  
このため、じっくりと考えながら学べるシンプルなカリキュラムを導入します。

### Ⅰ 多職種連携ができる専門職に

医療・精神保健分野のソーシャルワーク、理学療法や作業療法、介護、  
医療福祉経営などが学べる本学の特色を生かし、他の専門職と連携できる  
看護職を育てます。

### Ⅰ ふくしを考える看護職を養成

「ふくしの総合大学」に開設される看護学部ならではの教育を行い、どのような  
健康状態にある人に対しても、その人らしい生活を支援できる力を養います。

## 知多半島初の “4年制”看護学部スタート。

### Ⅰ 地域連携で実習施設が充実

知多半島には、地域のニーズに応じて先進医療を提供する大規模な総合病院が多く  
存在します。これら地域医療機関との連携により、充実した実習教育を行います。

### Ⅰ 地域医療機関に就職支援

知多半島エリアで最初の4年制看護学部として誕生します。この地域でも確かな  
実践能力や研究能力を備えた人材が切望されており、卒業後の就職先も期待できます。

### Ⅰ 通学便利な東海キャンパス

名鉄常滑線・河和線「太田川」駅から徒歩5分。名古屋・知多半島エリアからはもちろん、  
岐阜・三重・三河方面からも通学でき、実習病院への移動もスムーズです。

調査票配布先一覧(全435校)

【愛知県】159校

名古屋大学教育学部附属	新城東	大府東	人間環境大学岡崎学園	一色	啓明学館
愛知教育大学附属	国府	名古屋南	桜丘	幸田	享栄
名古屋西	豊橋東	岡崎西	豊川	豊田西	金城学院
熱田	豊丘	名東	愛知産業大学三河	豊田東	椛山学園
春日井	豊橋南	春日井南	栄徳	衣台	大同大学大同
春日井西	蒲郡東	豊野	大成	松平	至学館
長久手	成章	知多翔洋	千種	足助	同朋
東郷	小坂井	知立東	瑞陵	三好	名古屋国際
瀬戸	天白	新川	惟信	宝陵	名古屋女子大学
豊明	東海南	御津	松蔭	蒲郡	中部大学第一
尾北	桜台	常滑	昭和	福江	桜花学園
小牧	緑	日本福祉大学付属	中村	尾西	南山
丹羽	瀬戸西	名古屋経済大学市邨	南陽	菊里	愛知みずほ大学瑞穂
一宮北	春日井東	名古屋経済大学高蔵	鳴海	向陽	菊華
木曽川	津島東	名古屋大谷	守山	北	修文女子
稲沢東	一宮南	中京大学附属中京	旭野	富田	滝
津島	阿久比	東海学園	犬山	山田	愛知黎明
津島北	豊田北	東邦	岩倉総合	犬山南	誠信
横須賀	豊蔵寺	愛知工業大学名電	一宮西	西春	安城学園
武豊	江南	名城大学附属	五条	豊田	光ヶ丘女子
碧南	小牧南	愛知啓成	半田	安城南	誉
刈谷北	豊田南	聖カピタニオ女子	東浦	豊橋西	豊田大谷
安城	半田東	星城	高浜	瀬戸北総合	南山国際
安城東	日進西	聖霊	知立	杏和	黄柳野
西尾東	一宮興道	春日丘	西尾	海翔	
岡崎北	美和	清林館	鶴城丘	愛知	
岡崎東	大府	岡崎城西	吉良	愛知淑徳	

【岐阜県】52校

長良	斐太	美濃加茂	羽島	土岐紅陵	関有知
岐山	吉城	麗澤瑞浪	大垣北	坂下	恵那南
大垣南	羽島北	中京	不破	飛騨高山	富田
大垣東	各務原西	高山西	海津明誠	大垣西	済美
武義	本巣松陽	帝京大学可児	郡上	可児	岐阜聖徳学園
瑞浪	鶯谷	岐阜北	関	池田	岐阜女子
恵那	岐阜東	加納	加茂	岐阜総合学園	多治見西
中津	聖マリア女学院	各務原	多治見	飛騨神岡	
益田清風	大垣日本大学	山県	多治見北	岐阜城北	

【三重県】41校

四日市南	川越	学法津田学園	津	名張	昂学園
四日市西	眺	桑名	津西	名張桔梗丘	南伊勢
神戸	鈴鹿	桑名西	津可	尾鷲	メリノール女子学院
津東	セントヨゼフ女子学園	いなべ総合学園	伊勢	木本	高田
松阪	三重	飯野	鳥羽	紀南	伊勢学園
宇治山田	日生学園第一	白子	志摩	久居	皇學館
四日市四郷	日生学園第二	亀山	上野	名張西	

【静岡県】102校

松崎	清水西	佐久間	富士東	沼津中央	焼津
稲取	清水南	磐田南	伊豆中央	飛龍	藤枝順心
伊東	静岡城北	磐田北	浜北西	加藤学園暁秀	常葉学園菊川
熱海	静岡東	磐田西	春野(※天竜・春野校舎)	加藤学園	磐田東
土肥	焼津中央	浜松西	富士宮西	星陵	浜松学院
韭山	藤枝東	浜松南	庵原	静岡県富士見	浜松修学舎
三島南	藤枝西	浜松湖東	静岡南	清水国際	浜松開誠館
三島北	島田	浜松東	浜松湖南	静岡サレジオ	浜松学芸
御殿場南	金谷	浜名	大井川(※清流館)	東海大学付属翔洋	静岡県西遠女子学園
沼津東	川根	新居	浜松江之島	静岡大成	浜松海の星
沼津西	榛原	気賀	小山	静岡英和女学院	浜松日体
沼津城北	相良	三ヶ日	浜松大平台	静岡女子	聖隷クリストファー
吉原	掛川東	静岡西	下田	静岡雙葉	誠恵
富士	掛川西	沼津市立沼津	御殿場西	常葉学園	桐陽
富士宮東	池新田	富士市立	不二聖心女子学院	常葉学園橘	藤枝明誠
富士宮北	横須賀	静岡市立	三島(※知徳)	静岡北	オイスカ
清水東	袋井	浜松市立	日本大学三島	静岡学園	菊川南陵

【長野県】81校

飯山北	上田	富士見	飯田長姫	下諏訪向陽	長野清泉女学院
須坂東	上田染谷丘	茅野	阿智	長野南	長野女子
須坂	上田東	諏訪実業	阿南	田川	文化学園長野
北部	丸子修学館	諏訪清陵	蘇南	中野西	長野日本大学
長野吉田	東御清翔	諏訪二葉	塩尻志学館	松川	上田西
長野(県立)	蓼科	岡谷東	梓川	明科	飯田女子
長野西	望月	岡谷南	松本県ヶ丘	飯山	東京都市大学塩尻
長野東	小諸	辰野	松本美須ヶ丘	中野立志館	東海大学付属第三
犀峡	軽井沢	高遠	松本深志	木曾青峰	佐久長聖
篠ノ井	岩村田	伊那北	松本蟻ヶ崎	長野(市立)	伊那西
松代	野沢北	伊那弥生ヶ丘	豊科	松商学園	エクセラ
屋代	野沢南	赤穂	大町	長野俊英	
屋代南	臼田	飯田	大町北	松本第一	
坂城	小海	飯田風越	白馬	創造学園	

# 「愛知県地域医療保健計画」〈抜粋〉（愛知県、平成25年3月）

## 2次医療圏に係る参考資料

表1-2 2次医療圏別医療資源等

医療圏	人口 人	面積 km <sup>2</sup>	病院数 施設	病床数					一般 診療所 施設	歯科 診療所 施設
				一般	療養	精神	結核	感染症		
名古屋	2,266,851	326.43	133 (0.6)	16,605 (73.3)	4,019 (17.7)	4,610 (20.3)	121 (0.5)	12 (0.1)	2,032 (9.0)	1,440 (6.4)
海部	330,337	208.44	11 (0.3)	1,225 (37.1)	682 (20.6)	486 (14.7)	0 (-)	6 (0.2)	205 (6.2)	139 (4.2)
尾張中部	163,146	41.88	5 (0.3)	286 (17.5)	438 (26.8)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	89 (5.5)	74 (4.5)
尾張東部	465,838	230.29	18 (0.4)	3,793 (81.4)	781 (16.8)	1,274 (27.3)	44 (0.9)	6 (0.1)	306 (6.6)	221 (4.7)
尾張西部	515,696	193.21	19 (0.4)	2,642 (51.2)	588 (11.4)	960 (18.6)	18 (0.3)	6 (0.1)	325 (6.3)	225 (4.4)
尾張北部	731,433	295.92	23 (0.3)	3,399 (46.5)	1,174 (16.1)	1,154 (15.8)	0 (-)	6 (0.1)	466 (6.4)	339 (4.6)
知多半島	618,186	391.18	19 (0.3)	2,652 (42.9)	398 (6.4)	974 (15.8)	0 (-)	6 (0.1)	369 (6.0)	254 (4.1)
西三河北部	482,442	950.58	18 (0.4)	1,938 (40.2)	547 (11.3)	729 (15.1)	0 (-)	6 (0.1)	255 (5.3)	183 (3.8)
西三河南部東	413,009	444.02	16 (0.4)	1,399 (33.9)	903 (21.9)	784 (19.0)	50 (1.2)	6 (0.1)	256 (6.2)	175 (4.2)
西三河南部西	678,843	362.02	22 (0.3)	2,788 (41.1)	1,434 (21.1)	417 (6.1)	0 (-)	0 (-)	377 (5.6)	290 (4.3)
東三河北部	58,921	1,052.27	6 (1.0)	305 (51.8)	168 (28.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	52 (8.8)	29 (4.9)
東三河南部	701,250	667.76	35 (0.5)	3,233 (46.1)	2,732 (39.0)	1,607 (22.9)	23 (0.3)	10 (0.1)	454 (6.5)	338 (4.8)
計	7,425,952	5,165.14	325 (0.4)	40,265 (54.2)	13,864 (18.7)	12,995 (17.5)	256 (0.3)	64 (0.1)	5,186 (7.0)	3,707 (5.0)

注1：（ ）は人口万対比の数値

注2：人口は平成24年10月1日現在（「あいちの人口」愛知県県民生活部）

注3：面積は平成24年10月1日現在（「平成24年全国都道府県市区町村別面積調」国土交通省国土地理院）

ただし、所属未定地は各医療圏値に含んでいないため、各医療圏値の合計は計と一致しない。

注4：病院、病床数、一般診療所、歯科診療所については平成24年10月1日現在（「病院名簿」愛知県健康福祉部）

日本福祉大学看護学部（仮称）設置計画に係る  
人材需要に関する調査報告書

平成 26 年 1 月

日本福祉大学  
看護学部設置準備室

## 目 次

1. 調査の概要	p. 1
2. 質問項目ごとの結果	pp. 2-8
3. 調査結果の分析	
1) 看護職員の採用状況について	pp. 9-10
2) 看護職員の充足状況について	pp. 11-12
3) 日本福祉大学看護学部（仮称）の設置について	pp. 13-14
4) 日本福祉大学看護学部（仮称） 卒業生の採用意向について	pp. 15-17
4. 考察	pp. 18-19
参考資料	
○調査票	pp. 20-21
○計画概要	p. 22
○調査票発送先一覧	pp. 23-28
○愛知県における看護養成学校の一覧	pp. 29-30
○愛知県2次医療圏について	p. 31

## 1. 調査の概要

### ○調査期間

平成 25 (2013) 年 12 月 24 日 (火) ~平成 26 (2014) 年 1 月 24 日 (金)

### ○調査方法

対象施設の看護職員採用担当者に調査票 (質問: 10 問) を送付し、郵送にて回収した。

### ○調査対象

愛知県下の大学附属病院を除く 319 病院

### ○調査内容

質問は 10 問で、選択肢式: 9 問と自由記述: 1 問にて構成した。

#### ■主な質問項目

「病院の基本情報 (所在地、病床数、標榜診療科数、看護職員数) について」

「過去 3 年間 (平成 23 年度~平成 25 年度) における看護職員採用実績および看護職員の充足状況について」

「日本福祉大学看護学部 (仮称) 設置の必要性について」

「日本福祉大学看護学部 (仮称) の卒業生の採用意向について」

「日本福祉大学看護学部 (仮称) へのご意見・ご要望について」

### ○対象地域

愛知県全域

### ○回答件数 / 回答率

125 件 / 39.2%

### ○基礎データ (愛知県 2 次医療圏別 回答率)

2 次医療圏	回収率	2 次医療圏	回収率
名古屋	36.7% ( 47/128)	知多半島	57.9% ( 11/ 19)
海部	27.3% ( 3 /11)	西三河北部	50.0% ( 9/ 18)
尾張中部	40.0% ( 2/ 5)	西三河南部東	47.1% ( 8/ 17)
尾張東部	50.0% ( 8/ 16)	西三河南部西	18.2% ( 4/ 22)
尾張西部	52.6% ( 10/ 19)	東三河北部	50.0% ( 3/ 6)
尾張北部	43.5% ( 10/ 23)	東三河南部	28.6% ( 10/ 35)

## 2. 質問項目ごとの結果

【質問 1】 病院の所在地につきまして、次の愛知県2次医療圏のうち該当する番号に○をつけてください。

選択項目	回答数	構成比
1 名古屋医療圏	47	37.6%
2 海部医療圏	3	2.4%
3 尾張中部医療圏	2	1.6%
4 尾張東部医療圏	8	6.4%
5 尾張西部医療圏	10	8.0%
6 尾張北部医療圏	10	8.0%
7 知多半島医療圏	11	8.8%
8 西三河北部医療圏	9	7.2%
9 西三河南部東医療圏	8	6.4%
10 西三河南部西医療圏	4	3.2%
11 東三河北部医療圏	3	2.4%
12 東三河南部医療圏	10	8.0%
無回答	0	0%
合計	125	100%

【質問 2】 病床数の規模につきまして、次の1～8の該当する番号に○をつけてください。

選択項目	回答数	構成比
1 50床以下	17	13.6%
2 51～100床	21	16.8%
3 101～150床	19	15.2%
4 151～200床	19	15.2%
5 201～250床	8	6.4%
6 251～300床	8	6.4%
7 301～500床	19	15.2%
8 501床以上	14	11.2%
無回答	0	0%
合計	125	100%

【質問 3】 標榜診療科の数につきまして、次の1～5の該当する番号に○をつけてください。

選択項目	回答数	構成比
1 2以下	17	13.6%
2 3～5	32	25.6%
3 6～10	22	17.6%
4 11～15	18	14.4%
5 16以上	33	26.4%
無回答	3	2.4%
合計	125	100%

【質問 4】勤務されている看護職員の人数につきまして、次の1～8の該当する番号に○をつけてください。

選択項目	回答数	構成比
1 50人以下	28	22.4%
2 51～100人	30	24.0%
3 101～150人	17	13.6%
4 151～200人	8	6.4%
5 201～250人	10	8.0%
6 251～300人	7	5.6%
7 301～500人	14	11.2%
8 501床以上	10	8.0%
無回答	1	0.8%
合計	125	100%

【質問 5】過去3年間（平成23年度～平成25年度）におきまして、看護職員を何人採用されましたでしょうか？また、そのうち4年制大学を卒業された方は何人でしょうか？

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
回答数	116	118	118
看護職員 (4年制大学卒業者)	2,219 (271)	2,412 (267)	2,371 (301)

※看護職員数および4年制大学卒業者数は総計値である。

【質問 6】質問 5でご回答いただいた看護職員の充足状況について、次の1～5の中から1つ選び○をつけてください。

選択項目	回答数	構成比
1 不足している	27	21.6%
2 やや不足している	56	44.8%
3 どちらともいえない	11	8.8%
4 ある程度充足している	24	19.2%
5 充足している	7	5.6%
無回答	0	0%
合計	125	100%

※【質問 7】以降は、別紙「日本福祉大学 看護学部（仮称）」の説明を確認した上で回答を求めた。

【質問 7】日本福祉大学 看護学部（仮称）が平成27年度に開設されることにつきまして、次の1～5の中から1つ選び○をつけてください。

選択項目	回答数	構成比
1 必要性を感じない	2	1.6%
2 あまり必要性を感じない	4	3.2%
3 どちらともいえない	23	18.4%
4 やや必要性を感じる	20	16.0%
5 必要性を感じる	76	60.8%
無回答	0	0%
合計	125	100%

なぜそのように感じられましたでしょうか？理由がございましたら教えてください。（自由記述）

※回答内容は、別紙「【質問 7】に関する自由記述について」を参照

【質問 8】日本福祉大学 看護学部（仮称）の卒業生の採用につきまして、次の1～5から1つ選び○をつけてください。

選択項目	回答数	構成比
1 採用を希望しない	1	0.8%
2 あまり採用を希望しない	2	1.6%
3 どちらともいえない	16	12.8%
4 採用を検討する	40	32.0%
5 採用を希望する	64	51.2%
無回答	2	1.6%
合計	123	100%

※【質問 9】は、質問 8で「4 採用を検討する」と「5 採用を希望する」と回答した場合に限り回答を求めた。

【質問 9】日本福祉大学 看護学部（仮称）の卒業生の採用人数につきまして、次の1～5から1つ選び○をつけてください。

選択項目	回答数	構成比
1 わからない（未定）	28	26.4%
2 1人～2人（若干名）	29	27.4%
3 3人～5人	33	31.1%
4 6人～10人	6	5.7%
5 11人以上	8	7.5%
無回答	2	1.9%
合計	106	100.0%

【質問 10】日本福祉大学 看護学部（仮称）へのご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。（自由記述）

※回答内容は、別紙「【質問 10】に関する自由記述について」を参照

## 【質問 7】に関する自由記述について

### ○日本福祉大学における看護職員養成への期待

- ・貴校は福祉関係においては非常に貢献されており、他学部と協働し、優秀な学生を育成してほしい
- ・設置の目的に示してあるような看護師を、是非育成していただきたいと思います。急性期や高度医療の理解も大切ですが、人が暮らす生活の場における専門性の高い看護の提供は欠かすことができません。その人らしさを重んじることのできる看護師を切望します
- ・大学病院とはちがう福祉の視点のあるNsの育成に期待がもてるから
- ・病気だけでなく福祉の視点から看護がとらえられる教育を希望したい
- ・福祉をベースにした看護の視点を強く感じているから
- ・福祉に理解のある質の高い看護師をより多く確保するため
- ・”福祉”に精通する学舎で、精度の高い”看護学”を習得できる環境が増えることは、学生にとって、また医療業界にとっても望ましい

### ○4年制大学における人材養成への期待

- ・看護教育に大学、大学院教育が必要と考えるため
- ・看護師養成には大学教育が必要と思う
- ・他の医師会立等の看護学校がどんどん縮小傾向、かつ厳しい授業内容となってきたり
- ・専門学校卒や大卒の、教育の差による知識等のレベルの差を感じる
- ・大学卒の看護師を採用する必要は、組織運営上必要性があると考えています。組織は多様な背景をもつ者で構成されていた方がよいという考えのもとのことです
- ・大学卒の看護師採用を増やしたい
- ・県内の4年生看護学部の選択肢がひろがるから
- ・近隣に看護系の大学が設置され、実習受け入れ、就職につながる事で臨床の質が上がると期待できる
- ・少子高齢化、在宅医療へ向けて介護福祉の充実、高度医療がすすみ、それぞれの役割機能分化がはじまり、多様なニーズに応えなければならない中で、3年制の教育課程等では十分な能力をつけるだけの教育が難しくなってきていると感じている。その為、大学での看護学部設置は必要だと考える

### ○看護職員の質的向上への期待

- ・看護職の社会的地位の向上に寄与すると思われま
- ・看護師全体の質的向上並びに看護師の充足に寄与する
- ・年々看護師の採用が厳しくなっており、優秀な看護師の育成を期待しているため
- ・看護師不足の折、優秀な人材を育成していただきたい
- ・看護師のレベルアップと自立
- ・業務範囲が今後広がることが予想され、基礎知識のレベルアップが必要
- ・質の高い教育を受けた看護職を輩出して欲しいと思います
- ・今後の看護師の知識向上及び看護師の充足のためには、設置して頂けることは必要不可欠と考えます

### ○看護職員の供給不足解消への期待

- ・社会全体が慢性的な看護師不足と思われるため
- ・全国的に看護師不足を補うために必要と考えます
- ・高齢化、地域医療の高度化、人材不足
- ・2005年には50万人の看護師不足が予想されている為、看護師になる機会があった方がよいと思います
- ・高齢化時代に進む日本社会の中で、更に医療、看護、福祉の就業人口の増加が必要であるため
- ・県内の看護師不足が今後も見込まれる
- ・愛知県は、まだまだ看護師不足であると感じている
- ・看護師に関しては、永久に不足すると思われる(一部の県をのぞいて)
- ・地域完結型の医療を行うには、充足していない
- ・愛知県内に1つでも多く看護学部を有した大学が設置されることにより、新人看護師を獲得する機会が増えるため
- ・入院基本料に7対1看護が設けられて以降、公立病院を中心として看護師の囲い込みが厳しくなり、民間の病院の看護師不足が生じている

### ○看護師養成学校の増加への期待

- ・看護師をめざす若者が増えているのに対し、受入れる学校が不足していると感じるから

### ○就職先として選択されないことの懸念

- ・地域性からも卒業生等が当院雇用に応じてもらえるか疑問です

- ・大卒者が、東海市の大学が、就職先として選んでもらえるか疑問であるため
- ・採用につきましては、何人でもと思いますが〇〇(地域名)の為、ご要望があるか心配です
- ・距離的に離れており、学生になじみがない。おそらく距離は心理的距離につながる。実習病院になりえないので関連性が不明である
- ・地域が離れており、就職は見込めないと考えるため
- ・療養病床 99 床と外来透析の為、なかなか新卒の方の応募も少ない。育成機関が増え、Ns の数が増加すれば、慢性期医療に興味を持つ Ns の応募も増えてくれるのではないかと期待する
- ・特定の急性期病院へ人材が流れる(就職)される傾向が多く、当院の様な回復期などに興味を持たれる方が未だ現状少ない
- ・看護師不足を考えると必要性を感じますが、当院のような個人病院にはなかなか就職してくる事はありません
- ・当院クラスの病院には、大学卒業の看護師は入職を希望しないため

#### ○4 年制大学における看護教育への疑義

- ・看護大学は県内、県外に多数ある
- ・看護大学が全国 200 以上あり、本当にちゃんとした教育をやってもらえるのか疑問
- ・大学での看護学部の増設が多いため
- ・名古屋に大学が多い
- ・中部には H26 年開校の大学が目じろ押しで、大変多くなる印象をうけます。岐阜県においては、6～7 校がしのぎをけずる状態となっています。そのような状況で、真に看護を目指す学生をどれだけ確保できるのか、疑問に感じられるからです
- ・看護志望者が暫時減少傾向に転じ始めた状況の中で、この地域での看護学部の新設が相次いでいること憂慮します
- ・看護の質向上が大学の創設と直結しているといえるかという点に疑問を持っている。看護教育(看護学教育)は極め細やかな人間教育で、人を育てていく。最近の大学教育、看護教育は、この点が放置されているように感じている
- ・多くの大学が設置され、教育の質の保証が図られるのか少し疑問
- ・100 名定員をひとりひとり細かく指導するのは無理があるのでは？実習先の確保も難しく、教員が実習中十分に指導できるか？

## 【質問 10】に関する自由記述について

### ○本学学生への広報活動・進路指導への要望について

- ・貴校の学生に就学資金制度のPRを行いたいです
- ・民間病院の奨学金制度の案内を受験生に宣伝してほしい
- ・今後学内での就職説明会を開催して頂きたい
- ・就職説明会等を実施する際は、ぜひ参加させて欲しいです
- ・卒業年度に大学で、合同説明会を開催して頂き、当院も参加させて頂ければ幸いです
- ・当院においては、毎年度病院見学会・インターンシップを開催しております。希望される学生がおりましたら、積極的にご参加をお願いしたいところです。今後とも宜しくお願い申し上げます
- ・新設であり、周りからの期待は大きいと思います。卒業時に学生に合った病院選びができるように支援よろしくお願ひします。(給料や大きい小さいだけで選ばない)
- ・小規模病院に就職を希望する新卒看護師が少ない。どのような看護師を目指すか、目的意識をもって学生生活を送れるように導いてほしい。そしてその目的にあった病院を選択してほしい。病院のブランドだけで決めてほしくない！！
- ・大学病院や大きな総合病院への進路指導ではなく、地域に根ざした医療機関への就職もすすめていただけたらうれしいです
- ・学生に選ばれる病院として努力致しますが、実習病院への就職を大学としても配慮してほしい。
- ・実習施設の確保が大変(又実習指導を担当する教員不足)だろうと想定します。実習をする施設には、学生の就職を確実に進めてほしい。(労力の大きい割に就職につながらない)又、実習費用についても、かなり額が少ないように思います。御検討をしてください。
- ・本院の理念に共鳴していただき、本院への入職を希望される学生ならば出身学校別の人数に枠を設けることなく採用を検討したいと考えます。
- ・実習により当院を選んでくれる学生がいれば積極的に採用したい。人数についてはその年の状況により変化します。
- ・1人でも多くの学生に入職していただきたい。教育体制には自信があります。まだまだ先の話にはなりますが、期待しております。よろしくお願ひします。

### ○卒業生への就職支援について

- ・在校生だけでなく、卒業生のための人材バンクをつくってほしい。

### ○臨地実習の受入れについて

- ・現在、精神科の「実習病院」として各専門学校にもアプローチさせていただいています。よろしくお願ひします
- ・必要があれば実習についてお問い合わせ下さい
- ・卒後進路の1つとして当院を選択して頂ける様な、関係作りをして行きたいと思ひます
- ・看護師として医療も介護も実践でき、生活の構築をしていく場として、学生さんにも是非学ぶ場所として提供していきたいと思ひます。
- ・研修施設として支援協力致します。ご検討ください。

### ○養成人材への要望について

- ・社会人として自律できる人に育ててほしい。コミュニケーション能力がある人に育ててほしい。
- ・専門性の高い自律した卒業生を期待します。
- ・知識、技術面の育成のみだけでなく、医療現場における適応能力(接遇・メンタル面)を育成をしていただきたい。
- ・精神的に強く、優しい、人間力のある学生の育成を期待しています。
- ・知識、技術はもちろんですが、心を育ててほしい。看護倫理が大切。
- ・くれぐれも頭でっかちの人材だけは育成しないで欲しい。
- ・知識、専門性も大切ですが、現場では人間性も重視と思ひます。
- ・専門看護師・認定看護師など、特定分野をめざす看護師ばかりでなく、ジェネラリストを育成する基盤もしっかり教育していただきたいと思ひます。
- ・看護師を目指す方にも、様々なタイプの方がいらっしやると思ひます。常に学ぶ姿勢をもち続け、また自らの看護観をしっかりとって成長してもらえらる為にも、看護の幅広い場所と役割機能を伝え、学ばせられる機会を沢山作ってあげてください。
- ・小さな民間病院の中でも、看護理論をしっかりとふまえて看護を展開できる人材を育てていただきたいと思ひます。
- ・有名な日本福祉大学における看護学部設置は大変うれしく思ひます。基礎が重要と現場で実感している所ですので、是非よい教育をして頂きますように切望致します。
- ・看護大学が林立している県内にあつて、よい看護教育を追求していただくことのみ望んでいます。

- ・質の高い看護学生の教育を期待する。
- ・優秀な看護師の輩出を期待いたします。
- ・精神科病院に対する偏見がなくなるような指導をしていただきたくお願いいたします。
- ・教育の場に、是非リハビリテーション看護を位置づけていただけるとありがたく存じます。老年看護で学ぶ機会があるかとも思いますが、どの発達段階においても知っていただき、提供する看護に役立てていただきたいと願います。そして、生活を支える看護を実践するリハビリテーションの領域や、地域で活躍できる看護師が増えることを願っています。
- ・助産師を希望される方に、看護師として就職していただき、いずれ助産師養成の学校へ進学してもらえば良いと考えている。

#### ○その他

- ・病院の規模からも大学卒の新卒入職者数は少ないですが、その中でも専門卒入職者に比べ学校での学びと現場に出た時のギャップから悩む事が多くあるように感じます。また大病院入職者もその様な傾向にあると聞きます。教務の先生方と実習病院など関わりある指導的立場同士の情報交流も大切な一つであると感じています。

### 3. 調査結果の分析

#### 1) 看護職員の採用状況について

回答があった病院における過去3年間（平成23年度～平成25年度）の看護職員採用数は、平成23（2011）年度：2,219人、平成24（2012）年度：2,412人、平成25（2013）年度：2,371人となっていた。そのうち、4年制大学卒業者の人数は、平成23（2011）年度：271人、平成24（2012）年度：267人、平成25（2013）年度：301人となっており、採用者数に占める比率は、平成25（2013）年度においても12.7%となっている。

これを愛知県2次医療圏別にみると、すでに4年制大学（看護師学校）が所在する2次医療圏（名古屋、尾張東部、尾張北部、西三河北部）とそれらに隣接する2次医療圏（尾張中部、西三河南部東）においては、採用者に占める4年制大学卒業者の比率が高い傾向にあることがわかった。

一方で、4年制大学（看護師学校）が所在しない2次医療圏（海部、西三河南部西、知多半島、尾張西部、東三河北部、東三河南部）においては、採用者に占める4年制大学卒業者の比率が低くなっていた。特に、本学が立地する「知多半島医療圏」においては、その比率が3.4%となっており、平均値を大きく下回る比率であることがわかった。

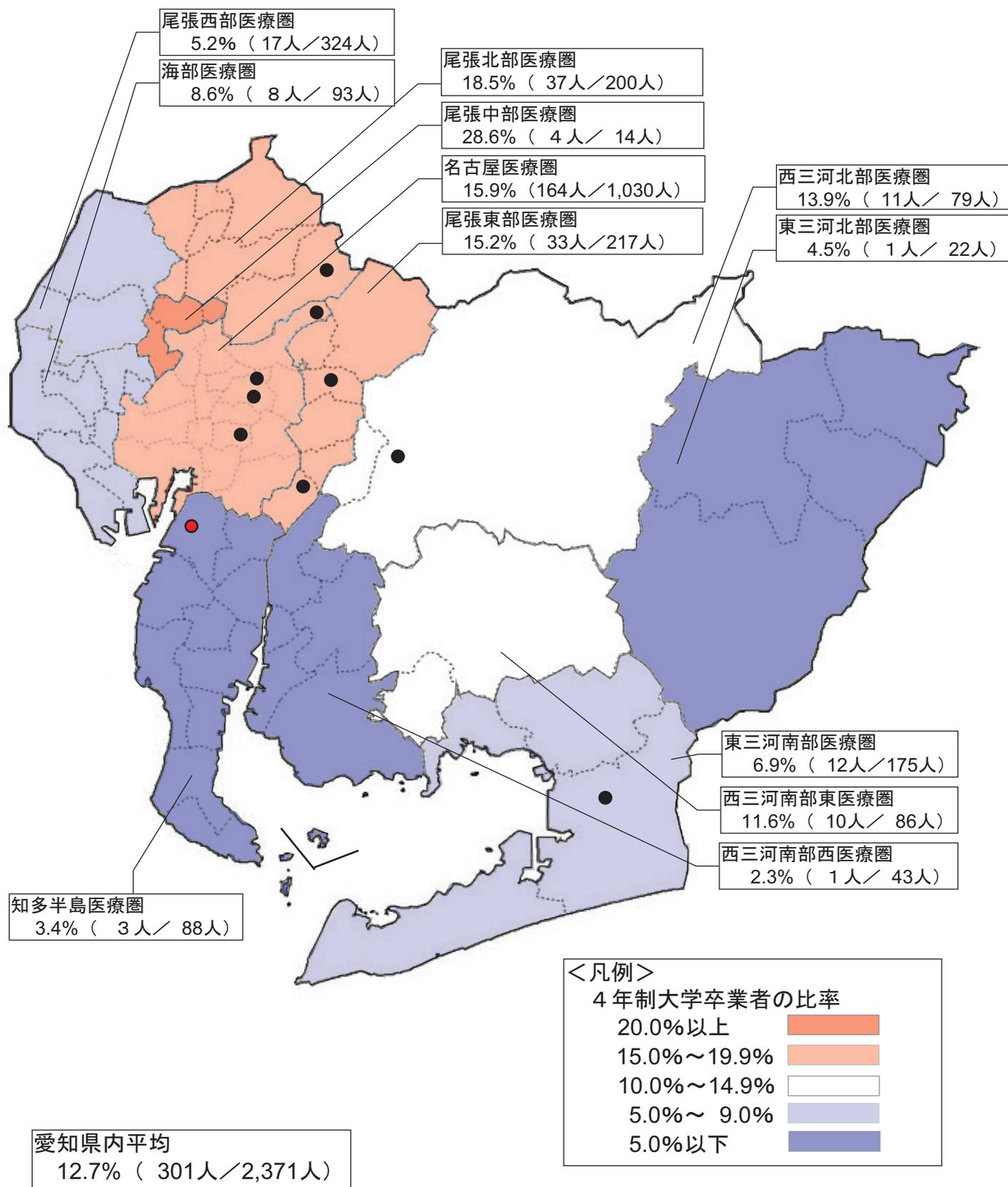
#### ●過去3年間（平成23年度～平成25年度）における看護職員採用について

（単位：人）

2次医療圏	H. 23年度	H. 24年度	H. 25年度	3年間 合計	年平均	4大卒割合 (H. 25年度)
名古屋	952 (158)	1,063 (147)	1,030 (164)	3,045 (469)	1015.0 (156.3)	15.9%
海部	97 (6)	86 (5)	93 (8)	276 (19)	92.0 (6.3)	8.6%
尾張中部	8 (0)	10 (2)	14 (4)	32 (6)	10.7 (2.0)	28.6%
尾張東部	213 (13)	222 (20)	217 (33)	652 (66)	217.3 (22.0)	15.2%
尾張西部	307 (20)	279 (8)	324 (17)	910 (45)	303.3 (15.0)	5.2%
尾張北部	168 (35)	214 (38)	200 (37)	582 (110)	194.0 (36.7)	18.5%
知多半島	92 (7)	101 (10)	88 (3)	281 (20)	93.7 (6.7)	3.4%
西三河北部	69 (10)	91 (12)	79 (11)	239 (33)	79.7 (11.0)	13.9%
西三河南部東	69 (9)	74 (9)	86 (10)	229 (28)	76.3 (9.3)	11.6%
西三河南部西	43 (6)	33 (4)	43 (1)	119 (11)	39.7 (3.7)	2.3%
東三河北部	23 (1)	39 (0)	22 (1)	84 (2)	28.0 (0.7)	4.5%
東三河南部	178 (6)	200 (12)	175 (12)	553 (30)	184.3 (10)	6.9%
無回答	—	—	—	—	—	—
合計	2,219 (271)	2,412 (267)	2,371 (301)	7,002 (839)	2,334.0 (279.7)	12.7%

※括弧は4年制大学卒業者数を示す（内数）。

# 愛知県 2次医療圏にみる看護職員採用者に占める 4年制大学卒業生比率の傾向について（平成25年度）



備考：黒印は、4年制大学（看護師学校）の所在地を示す  
大学附属病院へは調査を実施していない

## 2) 看護職員の充足状況について

看護職員の充足状況に関しては、「不足している」が21.6%（27病院／125病院）、「やや不足している」が44.8%（56病院／125病院）であり、66.4%（83病院）において看護職員が不足しているとの結果であった。

これを愛知県2次医療圏別にみると、尾張西部医療圏（40.0%）を除く全ての2次医療圏において半数以上の病院において看護職員不足が発生しているという結果であった。

また、これを病床数の規模別に集計したところ、病床数251～300床規模の62.5%の病院が看護職員の充足状況している状況であった。しかし、それを除く病床規模の病院においては、半数以上の病院で不足している状況であることがわかった。

### ● 2次医療圏別にみる看護職員充足状況について

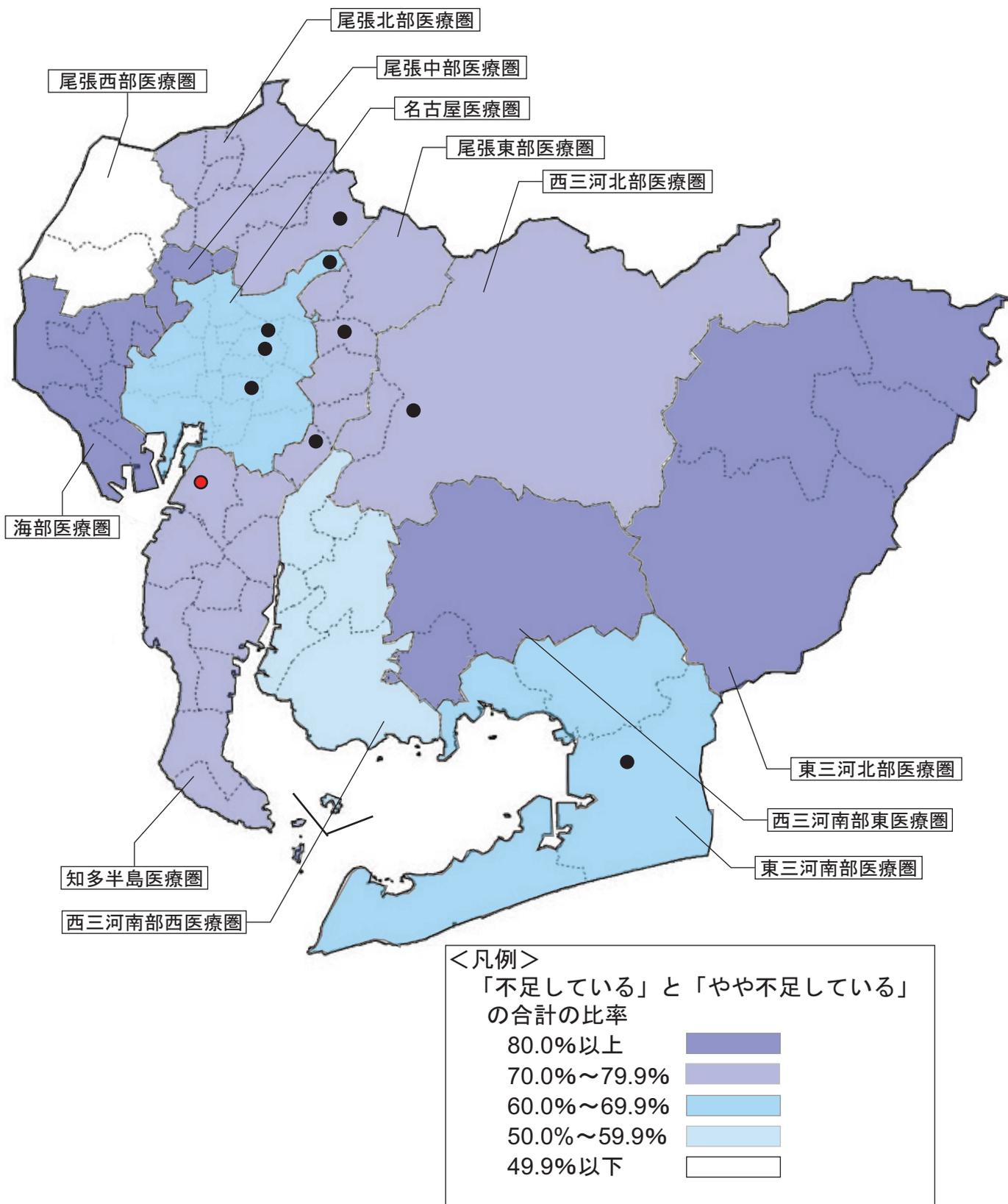
2次医療圏	1 不足 している	2 やや不足 している	3 どちらと も いえない	4 ある程度 充足して いる	5 充足 している	回答数	回答数 における 1と2の 比率
名古屋	6	22	7	8	4	47	59.6%
海部	3					3	100.0%
尾張中部		2				2	100.0%
尾張東部	3	3		2		8	75.0%
尾張西部		4		6		10	40.0%
尾張北部	2	5	1	1	1	10	70.0%
知多半島	3	5	1	1	1	11	72.7%
西三河北部	1	6		2		9	77.8%
西三河南部東	4	3		1		8	87.5%
西三河南部西		2		1	1	4	50.0%
東三河北部	3					3	100.0%
東三河南部	2	4	2	2		10	60.0%
合計	27	56	11	24	7	125	
(構成比)	(21.6%)	(44.8%)	(8.8%)	(19.2%)	(5.6%)	(100.0%)	

### ● 病床数の規模にみる看護職員充足状況について

病床規模	1 不足 している	2 やや不足 している	3 どちらと も いえない	4 ある程度 充足して いる	5 充足 している	回答数	回答数 における 1と2の 比率
50床以下	5	5	1	3	3	17	58.8%
51～100床	3	13		5		21	76.2%
101～150床	3	12	2	1	1	19	78.9%
151～200床	2	9	4	4		19	57.9%
201～250床	3	3	1	1		8	75.0%
251～300床	1	2	1	1	3	8	37.5%
301～500床	6	7	2	4		19	68.4%
501床以上	4	5		5		14	64.3%
合計	27	56	11	24	7	125	
(構成比)	(21.6%)	(44.8%)	(8.8%)	(19.2%)	(5.6%)	(100.0%)	

※小数点第二位を四捨五入しているため、合計値が合致していない

# 愛知県 2次医療圏にみる看護職員の充足状況の傾向について



備考：黒印は、4年制大学（看護師学校）の所在地を示す  
大学附属病院へは調査を実施していない

### 3) 日本福祉大学看護学部（仮称）の設置について

本質問には、「日本福祉大学看護学部（仮称）設置計画の概要説明」において、①学部・学科の構成、②取得可能な資格（予定）、③設置予定地、④設置の目的を確認の上、回答する構成とした。

その結果、「必要性を感じる」が 61.8%（76 病院／125 病院）、「やや必要性を感じる」が 16.0%（20 病院／125 病院）となっており、日本福祉大学看護学部（仮称）の設置に対して、大きな期待があることがわかった。

一方で、「必要性を感じない」と「あまり必要性を感じない」の回答数は 125 件中 6 件、回答全体の 4.8%であった。

これを 2 次医療圏別にみると、12 圏域のうち 9 圏域において、「必要性を感じる」と「やや必要性を感じる」の回答比率が 7 割を超えていた。このうち、8 割以上の病院が必要性を感じていると回答した 5 医療圏（海部、尾張北部、知多半島、西三河南部東、東三河北部）は、看護師養成学校（4 年制大学、短期大学、専門学校）設置数が他医療圏と比較して少なく、看護職員の担い手が不足していることが考えられる。

本学が立地する「知多半島医療圏」においては、「必要性を感じる」と「やや必要性を感じる」の回答数は 9 件であり 8 割を超える病院が必要性を感じている一方で、「必要性を感じない」と「あまり必要性を感じない」の回答数は 0 件であった。知多半島医療圏における看護師養成学校は 2 校でありいずれも専門学校である。

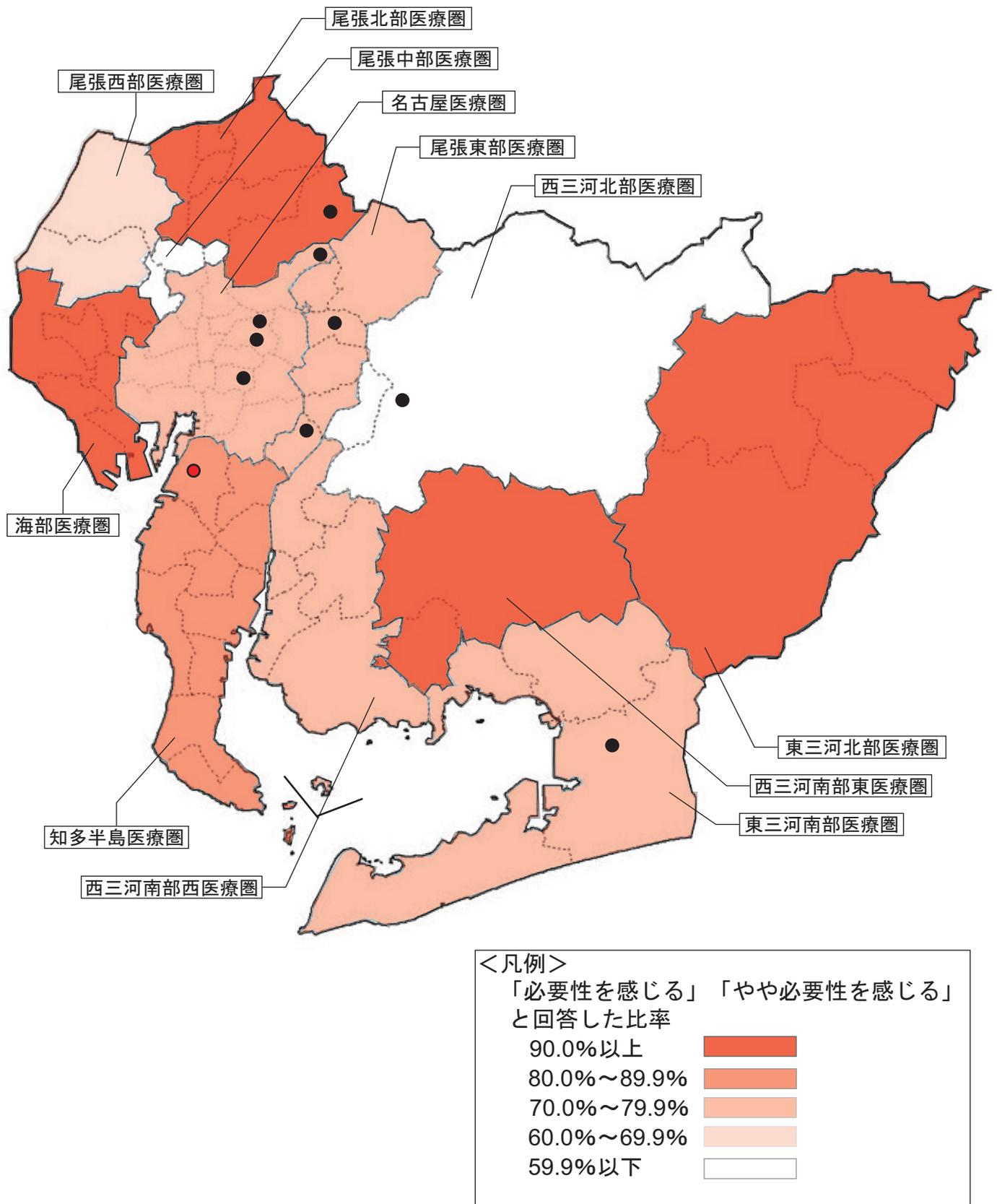
また、回答の理由を自由記述で求めたところ、「日本福祉大学に対する看護職員養成への期待」、「4 年制大学における看護職員養成への期待」、「看護職員の質的向上への期待」、「看護職員の供給不足解消への期待」など、多くの期待の声寄せられた。

#### ●日本福祉大学看護学部（仮称）の設置について（愛知県 2 次医療圏別集計値）

2 次医療圏	1 必要性を感じない	2 あまり必要性を感じない	3 どちらともいえない	4 やや必要性を感じる	5 必要性を感じる	回答数	回答における 4 と 5 の比率
名古屋	1	2	8	11	25	47	76.6%
海部					3	3	100.0%
尾張中部			1	1		2	50.0%
尾張東部	1		1		6	8	75.0%
尾張西部			4		6	10	60.0%
尾張北部				1	9	10	100.0%
知多半島			2	3	6	11	81.8%
西三河北部			5		4	9	44.4%
西三河南部東				1	7	8	100.0%
西三河南部西		1		1	2	4	75.0%
東三河北部				1	2	3	100.0%
東三河南部		1	2	1	6	10	70.0%
合計	2	4	23	20	76	125	
(構成比)	(1.6%)	(3.2%)	(18.4%)	(16.0%)	(60.8%)	(100%)	

※小数点第二位を四捨五入しているため、合計値が合致していない

# 愛知県 2次医療圏にみる日本福祉大学 看護学部（仮称）の設置への期待について



備考：黒印は、4年制大学（看護師学校）の所在地を示す  
大学附属病院へは調査を実施していない

#### 4) 日本福祉大学看護学部（仮称）卒業生の採用意向について

本質問には、「日本福祉大学看護学部（仮称）設置計画の概要説明」において、①学部・学科の構成、②取得可能な資格（予定）、③設置予定地、④設置の目的を確認の上、回答する構成とした。

その結果、「採用を希望する」が 52.0%（64 病院／123 病院）、「採用を検討する」が 32.5%（40 病院／123 病院）であった。

また、「採用を希望する」と「採用を検討する」と回答した病院に対して、採用人数について質問したところ、各選択肢の最小数値を合計した本学卒業生の採用人数は 252 人となり、入学定員の 2.52 倍の採用意向があることがわかった（なお、各選択肢の最大値を合計した場合は 403 人となる）。

本学が立地する「知多半島医療圏」においては、10 病院が「採用を希望する」または「採用を検討する」と回答しており、同医療圏においても 39～59 人の本学卒業生の採用意向が示されている。

#### ●日本福祉大学看護学部（仮称）卒業生の採用意向について（愛知県 2 次医療圏別集計値）

2 次医療圏	1 採用を 希望しない	2 あまり 採用を 希望しない	3 どちらとも いえない	4 採用を 検討する	5 採用を 希望する	回答数	回答 における 4と5の 比率
名古屋	1	1	6	17	21	46	82.6%
海部					3	3	100.0%
尾張中部			1		1	2	50.0%
尾張東部			2	1	5	8	75.0%
尾張西部			2	3	5	10	80.0%
尾張北部			2	2	6	10	80.0%
知多半島			1	5	5	11	90.9%
西三河北部				2	7	9	100.0%
西三河南部東				5	3	8	100.0%
西三河南部西			2		2	4	50.0%
東三河北部				1	2	3	100.0%
東三河南部		1		4	4	9	88.9%
合計	1	2	16	40	64	123	
(構成比)	(0.8%)	(1.6%)	(13.0%)	(32.5%)	(52.0%)	(100.0%)	

※名古屋医療圏と東三河南部医療圏の各 1 件が未回答のため、総計が 123 件である。

※小数点第二位を四捨五入しているため、合計値が合致していない

#### ●病床数の規模にみる日本福祉大学看護学部（仮称）卒業生の採用意向について

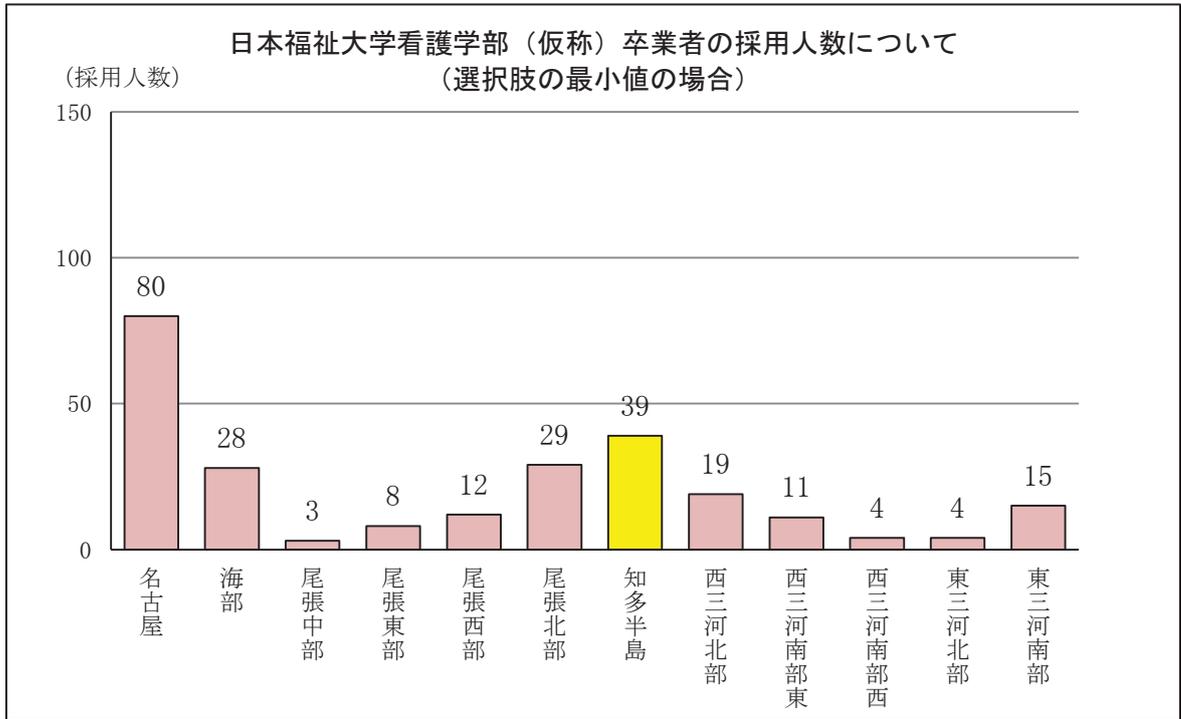
病床規模	1 採用を 希望しない	2 あまり 採用を 希望しない	3 どちらとも いえない	4 採用を 検討する	5 採用を 希望する	回答数	回答数 における 1と2の 比率
50 床以下			2	10	5	17	88.2%
51～100 床	1	2	3	5	10	21	71.4%
101～150 床			3	4	11	18	83.3%
151～200 床			2	8	9	19	89.5%
201～250 床			1	1	6	8	87.5%
251～300 床			2	2	3	7	71.4%
301～500 床			3	5	11	19	84.2%
501 床以上				5	9	14	100.0%
合計	1	2	16	40	64	123	
(構成比)	(0.8%)	(1.6%)	(13.0%)	(32.5%)	(52.0%)	(100.0%)	

※名古屋医療圏と東三河南部医療圏の各 1 件が未回答のため、総計が 123 件である。

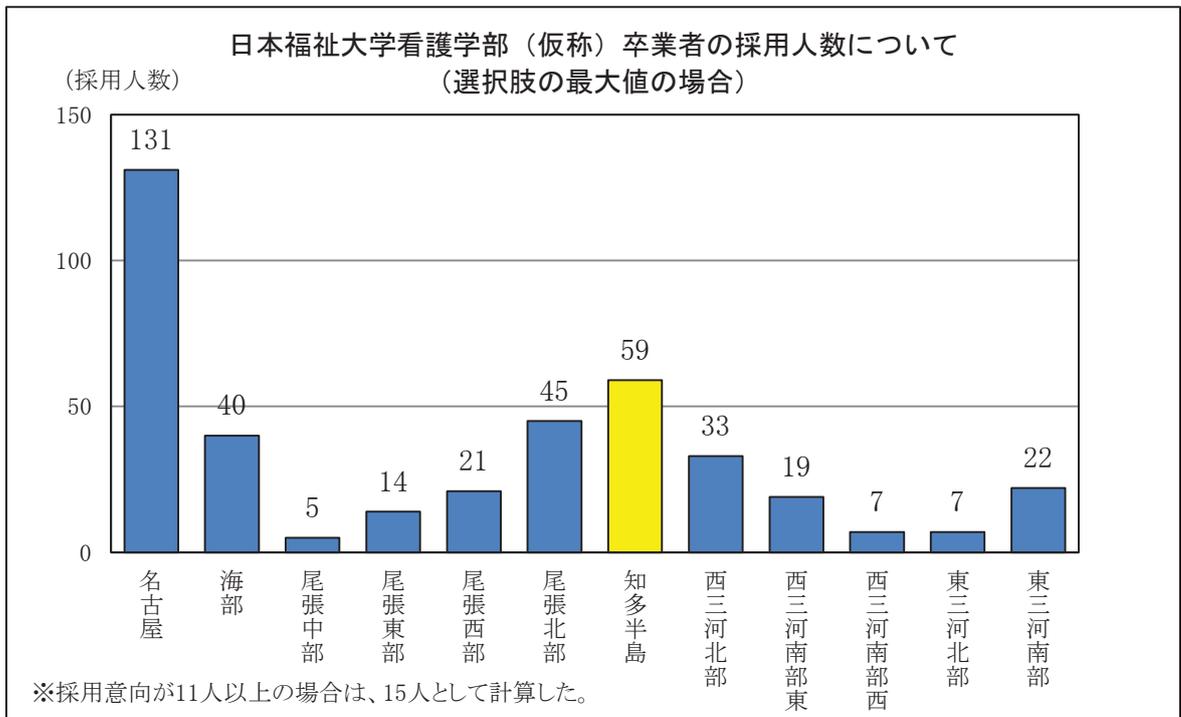
※小数点第二位を四捨五入しているため、合計値が合致していない

●日本福祉大学看護学部（仮称）卒業生の採用人数について（愛知県2次医療圏別集計値）

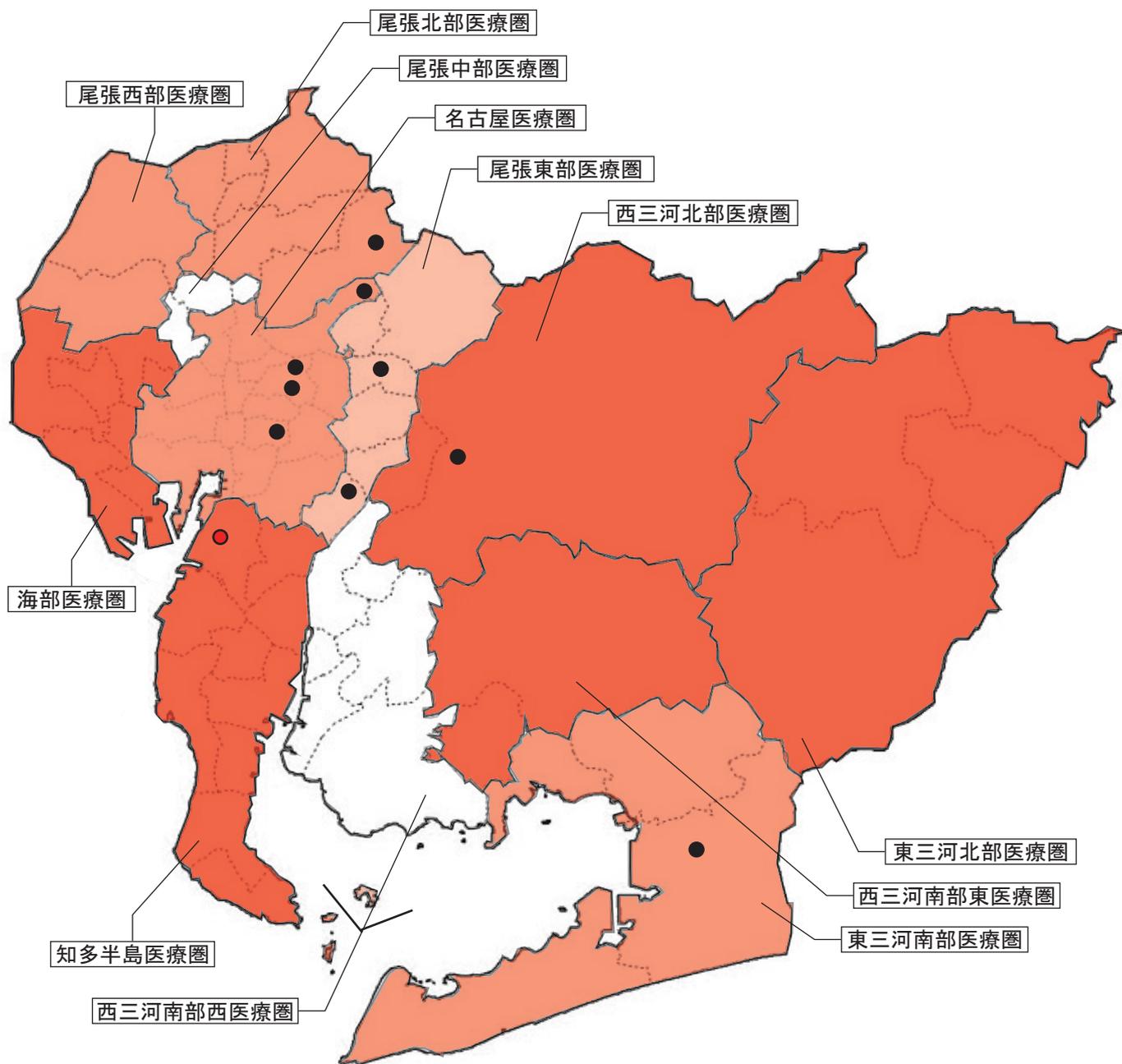
【選択肢の最小値で試算した場合】



【選択肢の最大値で試算した場合】



# 愛知県 2次医療圏にみる日本福祉大学 看護学部（仮称）卒業生の採用意向について



<凡例>

「採用を検討する」「採用を希望する」と回答した比率

90.0%以上	<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:#c00000;"></span>
80.0%～89.9%	<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:#e67e22;"></span>
70.0%～79.9%	<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:#f1c232;"></span>
60.0%～69.9%	<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:#f9e79f;"></span>
59.9%以下	<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:#fff;"></span>

備考：黒印は、4年制大学（看護師学校）の所在地を示す  
大学附属病院へは調査を実施していない

## 4. 考 察

### 1) 看護職員の採用状況および充足状況について

今回の調査においては、調査票を送付した 39.2%にあたる 125 病院より回答を得た。調査の結果、愛知県内の 118 病院において、過去 3 年間で年間 2,200 人～2,400 人の看護職員が新規採用（新卒者と既卒者）されていることがわかった。そのうち、4 年制大学卒業者の割合については、年間 260～300 人程度であり、平成 25（2013）年度では、看護職員採用者数の 12.7%、採用者の 7.8 人に 1 人が 4 年制大学卒業者である。

一方で、平成 25（2013）年度の愛知県に所在する看護師養成学校（4 年制大学、短期大学、専門学校）の入学定員は、2,610 人である。

愛知県の約 40%の病院において、年間 2,200 人～2,400 人の看護職員が採用されているにもかかわらず、同県における看護師養成学校の入学定員は 2,610 人であることと、病院における看護職員の充足状況が、6 割を超える病院で「不足している」「やや不足している」との回答であったことを勘案すると、愛知県内の看護師の需給バランスは需要超過・供給不足の状況であると考えられる。

また、2 次医療圏の傾向をみると、尾張西部医療圏（40.0%）を除く全ての 2 次医療圏の半数以上の病院の看護職員が不足している傾向であるとともに、4 年制大学（看護師学校）が所在しない 2 次医療圏（海部、西三河南部西、知多半島、尾張西部、東三河北部、東三河南部）においては、4 年制大学卒業者の比率が低くなっていた。

特に、本学が立地する知多半島医療圏においては、その比率が 3.4%（88 人中 3 人）となり、平均値を大きく下回る比率である。これは、当該地域における医療の高度化に資する人材供給が不足していると考えられる。

日本福祉大学看護学部（仮称）の設置は、愛知県における看護職員の充足状況を改善させるとともに、本学が立地する知多半島医療圏における医療の高度化に資する人材供給に寄与するものであると考えられる。

### ●過去 3 年間の看護職員採用状況と看護師養成学校の入学定員について

	看護職員		看護師養成学校	
	採用人数	回答数	入学定員	学校数
平成 23 年度 (2011 年度)	2,219 人 (271 人)	116 病院	2,610 人 (850 人)	46 校 (9 大学)
平成 24 年度 (2012 年度)	2,412 人 (267 人)	118 病院	2,610 人 (850 人)	46 校 (9 大学)
平成 25 年度 (2013 年度)	2,371 人 (301 人)	118 病院	2,610 人 (850 人)	46 校 (9 大学)

※看護師養成学校は、4 年制大学、短期大学、専門学校の学校数である。

※括弧は、4 年制大学の数値（内数）を示す。

※看護師養成学校数は、「Nursing School in Aichi Guide Book 2013（公社）愛知県看護協会愛知県ナースセンター」を参考に作成

## 2) 日本福祉大学看護学部（仮称）の設置の必要性について

日本福祉大学看護学部（仮称）の設置の必要性については、回答を得た 125 病院のうち、60.8%にあたる 76 病院が「必要性を感じる」と回答した。これに「やや必要性を感じる」と回答した 20 病院を加えると、76.8%の病院が日本福祉大学看護学部（仮称）設置に関して必要性を感じているという結果であった。

また、このように感じる理由を自由記述で回答を求めたところ、「大学病院とは違う福祉の視点のある看護師の育成に期待できる」、「福祉に理解のある質の高い看護師を確保するため」などといった日本福祉大学における看護職員養成に対する期待や、「看護教育に大学、大学院教育が必要と考える」、「看護師養成には大学教育が必要」などといった 4 年制大学における看護職員養成への期待が寄せられた。

## 3) 日本福祉大学看護学部（仮称）の卒業生採用意向について

日本福祉大学看護学部（仮称）の卒業生採用意向については、回答を得た 123 病院のうち、51.2%にあたる 64 病院が「採用を希望する」と回答した。これに「採用を検討する」と回答した 40 病院を加えると、83.2%の病院が日本福祉大学看護学部（仮称）の卒業生の採用意向を有しているという結果であった。

上記に加えて採用人数についても回答を求めたところ、各選択肢の最小値を集計した場合には 252 人の採用意向があることが示された。これは 1 学年定員（100 人）の 2.52 倍に相当する倍率であり、日本福祉大学看護学部（仮称）の卒業生に対する高い採用意向があること示された（なお、各選択肢の最大値にて集計した場合は 403 人となる。1 学年定員比 4.03 倍）。

また、本学が立地する知多半島医療圏においては、回答を得た 10 病院において 39～59 人の卒業生の採用意向が示されており、平成 25（2013）年度の看護職員採用人数が 88 人（うち 4 年制大学卒業者 3 人）であることを勘案すると、同医療圏からの日本福祉大学看護学部（仮称）卒業生の採用意向は極めて高いことがわかる。

上記に加え、日本福祉大学看護学部（仮称）への意見・要望について自由記述にて回答を求めたところ、「学内における就職説明会の開催」、「病院の修学資金制度の P R 機会の提供」、「学生の病院説明会への参加の促進」などといった、広報機会の提供への協力等の要望が寄せられている。

## 4) まとめ

愛知県の看護職員の充足状況は、一部の 2 次医療圏を除き不足の傾向であり、96 病院において日本福祉大学看護学部（仮称）設置の必要性を感じているという結果であった。

また、卒業生の採用意向については、回答を得た 123 病院（愛知県に所在する病院の 37.8%）において、252 人～403 人の採用意向があり 1 学年定員（100 人）の 2.5～4 倍に相当する求人倍率が確認できた。特に、本学が立地する知多半島医療圏は、2 次医療圏における病床規模が県下 6 番目にもかかわらず、最大規模である名古屋医療圏の 80 人～131 人に次ぐ 39 人～59 人の採用意向が示されており、特に同医療圏からの大きな期待がうかがえる。

## < 参考資料 >

## 日本福祉大学 看護学部(仮称)設置計画に係る調査

日本福祉大学では、平成27年4月看護学部(仮称)を新たに設置することを計画しております。つきましては、日本福祉大学 看護学部(仮称)の設置計画に係わり、本学部が養成する人材の需要についての調査を実施させていただきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、本調査での回答やそれによって得られた情報については、文部科学省へ提出する申請書の統計データとしてのみ使用するものであり、個人を特定することや本調査以外の他の目的でデータを使用することはありません。

【質問 1】病院の所在地につきまして、次の愛知県2次医療圏のうち該当する番号に○をつけてください。

- |             |              |             |             |
|-------------|--------------|-------------|-------------|
| 1 名古屋医療圏    | 2 海部医療圏      | 3 尾張中部医療圏   | 4 尾張東部医療圏   |
| 5 尾張西部医療圏   | 6 尾張北部医療圏    | 7 知多半島医療圏   | 8 西三河北部医療圏  |
| 9 西三河南部東医療圏 | 10 西三河南部西医療圏 | 11 東三河北部医療圏 | 12 東三河南部医療圏 |

【質問 2】病床数の規模につきまして、次の1～8の該当する番号に○をつけてください。

- |            |            |            |            |
|------------|------------|------------|------------|
| 1 50床以下    | 2 51～100床  | 3 101～150床 | 4 151～200床 |
| 5 201～250床 | 6 251～300床 | 7 301～500床 | 8 501床以上   |

【質問 3】標榜診療科の数につきまして、次の1～5の該当する番号に○をつけてください。

- |       |       |        |         |        |
|-------|-------|--------|---------|--------|
| 1 2以下 | 2 3～5 | 3 6～10 | 4 11～15 | 5 16以上 |
|-------|-------|--------|---------|--------|

【質問 4】勤務されている看護職員の人数につきまして、次の1～8の該当する番号に○をつけてください。

- |            |            |            |            |
|------------|------------|------------|------------|
| 1 50人以下    | 2 51～100人  | 3 101～150人 | 4 151～200人 |
| 5 201～250人 | 6 251～300人 | 7 301～500人 | 8 501人以上   |

【質問 5】過去3年間(平成23年度～平成25年度)におきまして、看護職員を何人採用されましたでしょうか？  
また、そのうち4年制大学を卒業された方は何人でしょうか？

	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)
看護職員	人	人	人
(4年制大学卒業)	( 人)	( 人)	( 人)

【質問 6】質問 5でご回答いただいた看護職員の充足状況について、次の1～5の中から1つ選び○をつけてください。

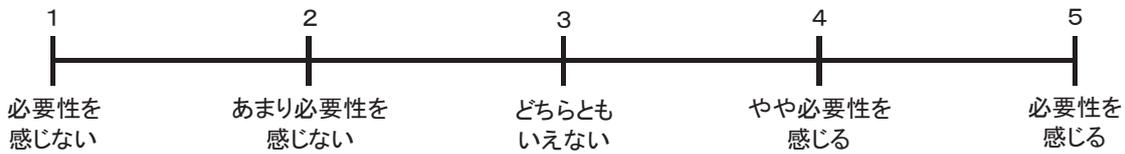


(→裏面へ続く)

※【質問 7】以降は、別紙「日本福祉大学 看護学部(仮称)」の説明をご覧ください、ご記入ください。

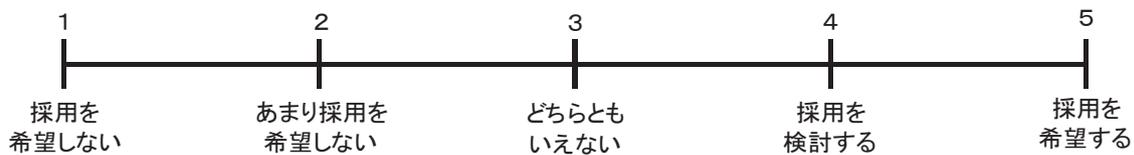
日本福祉大学 看護学部(仮称)について

【質問 7】日本福祉大学 看護学部(仮称)が平成27年度に設置されることにつきまして、次の1～5の中から1つ選び○をつけてください。



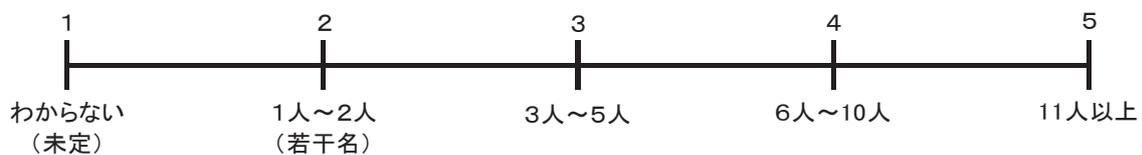
なぜそのように感じられましたでしょうか？理由がございましたらお教えてください。(自由記述)

【質問 8】日本福祉大学 看護学部(仮称)の卒業生の採用につきまして、次の1～5の中から1つ選び○をつけてください。



※質問 8で「4 採用を検討する」と「5 採用を希望する」とご回答された方のみ、お答えください。

【質問 9】日本福祉大学 看護学部(仮称)の卒業生の採用人数につきまして、次の1～5の中から1つ選び○をつけてください。



【質問 10】日本福祉大学 看護学部(仮称)へのご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。(自由記述)

日本福祉大学 看護学部(仮称)についての質問は以上で終わります。ご協力ありがとうございました。

日本福祉大学 看護学部設置準備室

# 日本福祉大学 看護学部(仮称) 平成27年4月設置構想中

## 学部・学科の構成

学部・学科の名称	入学定員	収容定員
看護学部 看護学科(仮称)	100名(予定)	400名(予定)

## 取得可能な資格(予定)

看護師国家試験受験資格  
保健師国家試験受験資格(選択制)

## 設置予定地

東海太田川駅周辺土地区画整理事業地内 20街区 (愛知県東海市大田町川南新田)

交通アクセス: 名鉄常滑線太田川駅 徒歩5分 (名鉄名古屋駅から太田川駅 17分)

## 設置の目的

医療現場は年々高度化し複雑化しています。入院期間の短縮が進み、病院では急性期の患者が中心となり、十分に回復しないまま施設や在宅での生活を余儀なくされています。そのような状況の中でも、看護の対象となる人々が、その人らしさを保ち、生活の場に即した適切な看護が受けられることが重要であると考えています。

新設する看護学部では、高いコミュニケーション能力をもち、基礎的な看護実践能力を備えた確実な実践ができる看護職の養成を目指します。

また、学生ひとりひとりが、自ら学び、考え、問う力を育み、人々に関心を抱き理解を深める感性を涵養し、個別性に対応できる看護の実践能力を備え、地域社会の保健・医療・福祉に対して真摯に対応できる看護専門職を育成することを目的とします。

## 2015年4月 新キャンパス 開設



東海キャンパス完成イメージ

日本福祉大学看護学部(仮称)設置計画に係る調査(病院)の調査票発送先一覧

連番	法人名	2次医療圏
1	愛知県がんセンター	名古屋
2	愛知県立城山病院	名古屋
3	医療法人和伸会 和田内科病院	名古屋
4	医療法人東恵会 星ヶ丘マタニティ病院	名古屋
5	医療法人同心会 杉田病院	名古屋
6	医療法人昌峰会 加藤病院	名古屋
7	ちくさ病院	名古屋
8	国家公務員共済組合連合会 東海病院	名古屋
9	名古屋市立東部医療センター	名古屋
10	医療法人蜂友会 はちや整形外科病院	名古屋
11	医療法人 吉田病院	名古屋
12	医療法人 棚橋病院	名古屋
13	医療法人すみれ会 中央病院	名古屋
14	日本郵政株式会社 名古屋通信病院	名古屋
15	医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター	名古屋
16	医療法人湘山会 眼科三宅病院	名古屋
17	医療法人福友会 天寿病院	名古屋
18	医療法人 大真会 大隈病院	名古屋
19	医療法人愛生会 上飯田リハビリテーション病院	名古屋
20	北医療生活協同組合 北病院	名古屋
21	医療法人楠会 楠メンタルホスピタル	名古屋
22	医療法人愛生会 総合上飯田第一病院	名古屋
23	名古屋市立西部医療センター	名古屋
24	医療法人愛仁会 名春中央病院	名古屋
25	やまね病院	名古屋
26	愛知県青い鳥医療福祉センター	名古屋
27	社会福祉法人恩賜財団 済生会支部 愛知県済生会リハビリテーション病院	名古屋
28	小林病院	名古屋
29	特定医療法人 米田病院	名古屋
30	堀田病院	名古屋
31	名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院	名古屋
32	医療法人福友会 八田なみき病院	名古屋
33	医療法人衆済会 増子記念病院	名古屋
34	医療法人誠心会 大菅病院	名古屋
35	岩田病院	名古屋
36	医療法人珪山会 鶴飼病院	名古屋
37	医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院	名古屋
38	偕行会 城西病院	名古屋
39	医療法人北林会 北林病院	名古屋
40	名古屋セントラル病院	名古屋
41	名古屋第一赤十字病院	名古屋
42	地方職員共済組合愛知県支部 愛知三の丸病院	名古屋
43	医療法人 勝又病院	名古屋
44	医療法人 横山胃腸科病院	名古屋
45	西日本電信電話株式会社 東海病院	名古屋
46	医療法人格医会 可世木病院	名古屋
47	眼科杉田病院	名古屋
48	中日病院	名古屋
49	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	名古屋
50	医療法人成田育成会 成田病院	名古屋
51	医療法人博恵会 橋本内科	名古屋
52	国家公務員共済組合連合会 名城病院	名古屋

連番	法人名	2次医療圏
53	医療法人生寿会 かなな病院	名古屋
54	医療法人安正会 安井病院	名古屋
55	医療法人順正会 てしがわら病院	名古屋
56	医療法人交正会 精治寮病院	名古屋
57	社会福祉法人聖霊会 聖霊病院	名古屋
58	医療法人 高橋病院	名古屋
59	名古屋第二赤十字病院	名古屋
60	稲熊病院	名古屋
61	医療法人大仁会 高木病院	名古屋
62	医療法人野垣会 野垣病院	名古屋
63	新生会第一病院	名古屋
64	名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院	名古屋
65	医療法人幸世会 西本病院	名古屋
66	ブラザー記念病院	名古屋
67	医療法人三恵会 服部病院	名古屋
68	医療法人杏園会 熱田リハビリテーション病院	名古屋
69	みなと医療生活協同組合 協立総合病院	名古屋
70	医療法人ミズタニ 水谷病院	名古屋
71	三菱名古屋病院	名古屋
72	医療法人孝慈会 大平病院	名古屋
73	医療法人聖真会 春田仁愛病院	名古屋
74	医療法人生生会 まつかげシニアホスピタル	名古屋
75	医療法人生生会 松蔭病院	名古屋
76	医療法人開生会 かいせい病院	名古屋
77	社会福祉法人共愛会 共愛病院	名古屋
78	医療法人広徳会 佐藤病院	名古屋
79	医療法人明聖会 庄内病院	名古屋
80	医療法人親和会 松和病院	名古屋
81	医療法人生生会 富田病院	名古屋
82	(一般社団法人日本海員掖済会)名古屋掖済会病院	名古屋
83	医療法人偕行会 名古屋共立病院	名古屋
84	名古屋西病院	名古屋
85	医療法人正進会 名古屋泌尿器科病院	名古屋
86	医療法人東樹会 あずまりハビリテーション病院	名古屋
87	医療法人幸会 岡田整形外科病院	名古屋
88	独立行政法人労働者健康福祉機構 中部労災病院	名古屋
89	医療法人純正会 東洋病院	名古屋
90	医療法人幸会 南陽病院	名古屋
91	公益財団法人 名古屋港湾福利厚生協会 臨港病院	名古屋
92	あいせい紀年病院	名古屋
93	医療法人山和会 山口病院	名古屋
94	医療法人 笠寺病院	名古屋
95	医療法人交正会 笠寺精治寮病院	名古屋
96	南医療生協かなめ病院	名古屋
97	(医療法人心和会)北村病院	名古屋
98	医療法人緑翔会 小松病院	名古屋
99	善常会リハビリテーション病院	名古屋
100	(社会医療法人宏潤会)大同病院	名古屋
101	社会保険中京病院	名古屋
102	名南病院	名古屋
103	医療法人名南会 名南ふれあい病院	名古屋
104	医療法人和光会 川島病院	名古屋
105	紘仁病院	名古屋
106	独立行政法人国立病院機構 東尾張病院	名古屋

連番	法人名	2次医療圏
107	森孝病院	名古屋
108	医療法人いつき会 守山いつき病院	名古屋
109	医療法人 八誠会 守山荘病院	名古屋
110	医療法人 有仁会 守山友愛病院	名古屋
111	ヤトウ病院	名古屋
112	医療法人清水会 相生山病院	名古屋
113	医療法人なるみ会 第一なるみ病院	名古屋
114	名古屋市立緑市民病院	名古屋
115	医療法人幸寿会 平岩病院	名古屋
116	総合病院 南生協病院	名古屋
117	医療法人香徳会メイトウホスピタル	名古屋
118	医療法人博報会 いのこし病院	名古屋
119	医療法人白楊会 白楊会病院	名古屋
120	医療法人桂名会 木村病院	名古屋
121	医療法人杉山会 すぎやま病院	名古屋
122	名古屋市厚生院	名古屋
123	独立行政法人国立病院機構 東名古屋病院	名古屋
124	医療法人 丸茂病院	名古屋
125	医療法人並木会 並木病院	名古屋
126	医療法人東樹会 東樹会病院	名古屋
127	名古屋記念病院	名古屋
128	医療法人資生会 八事病院	名古屋
129	医療法人宏徳会 安藤病院	海部
130	津島市民病院	海部
131	医療法人三善会 津島中央病院	海部
132	津島リハビリテーション病院	海部
133	医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院	海部
134	愛知厚生農業協同組合連合会 海南病院	海部
135	あま市民病院	海部
136	医療法人宝会 七宝病院	海部
137	医療法人和合会 好生館病院	海部
138	医療法人尾張温泉リハビリかにかえ病院	海部
139	船入病院	海部
140	医療法人真清会新川病院	尾張中部
141	医療法人 生寿会 五条川リハビリテーション病院	尾張中部
142	医療法人清州呼吸器疾患研究会 豊和病院	尾張中部
143	医療法人済衆館 済衆館病院	尾張中部
144	医療法人光寿会 光寿会リハビリテーション病院	尾張中部
145	医療法人宏和会 あさい病院	尾張東部
146	医療法人社団順心会 井上病院	尾張東部
147	医療法人青山病院	尾張東部
148	公立陶生病院	尾張東部
149	しなのが丘病院	尾張東部
150	医療法人青和会 中央病院	尾張東部
151	医療法人宏生会 水野病院	尾張東部
152	医療法人宏和会 やまぐち病院	尾張東部
153	独立行政法人 労働者健康福祉機構 旭労災病院	尾張東部
154	桶狭間病院 藤田こころケアセンター	尾張東部
155	豊明栄病院	尾張東部
156	医療法人財団愛泉会 愛知国際病院	尾張東部
157	医療法人大医会 日進おりど病院	尾張東部
158	医療法人福友会 福友病院	尾張東部
159	医療法人橘会 東名病院	尾張東部
160	医療法人和合会 和合病院	尾張東部

連番	法人名	2次医療圏
161	一宮市立 木曾川市民病院	尾張西部
162	一宮市立市民病院	尾張西部
163	一宮西病院	尾張西部
164	いまいせ心療センター	尾張西部
165	いまむら病院	尾張西部
166	医療法人 山下病院	尾張西部
167	医療法人来光会 尾洲病院	尾張西部
168	上林記念病院	尾張西部
169	医療法人医徳会 国井病院	尾張西部
170	総合大雄会病院	尾張西部
171	特定医療法人泰玄会 泰玄会西病院	尾張西部
172	特定医療法人泰玄会 泰玄会病院	尾張西部
173	大雄会第一病院	尾張西部
174	医療法人尾張健友会 千秋病院	尾張西部
175	尾西記念病院	尾張西部
176	愛知県厚生農業協同組合連合会 尾西病院	尾張西部
177	稲沢市民病院	尾張西部
178	医療法人六輪会 六輪病院	尾張西部
179	医療法人回精会 北津島病院	尾張西部
180	愛知県心身障害者コロニー	尾張北部
181	医療法人三仁会 あさひ病院	尾張北部
182	一般財団法人春日会 足立病院	尾張北部
183	医療法人晴和会 あさひが丘ホスピタル	尾張北部
184	医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院	尾張北部
185	医療法人陽和会 春日井リハビリテーション病院	尾張北部
186	春日井市民病院	尾張北部
187	かちがわ北病院	尾張北部
188	医療法人光寿会 光寿会春日井病院	尾張北部
189	医療法人白山会 白山リハビリテーション病院	尾張北部
190	医療法人社団喜峰会 東海記念病院	尾張北部
191	東春病院	尾張北部
192	医療法人桜桂会 犬山病院	尾張北部
193	医療法人永仁会 さとう病院	尾張北部
194	社会医療法人志聖会 総合犬山中央病院	尾張北部
195	医療法人松陽会 松浦病院	尾張北部
196	愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院	尾張北部
197	医療法人永仁会 佐藤病院	尾張北部
198	布袋病院	尾張北部
199	小牧市民病院	尾張北部
200	小牧第一病院	尾張北部
201	医療法人知邑舎 岩倉病院	尾張北部
202	医療法人医仁会 さくら総合病院	尾張北部
203	医療法人一草会 一ノ草病院	知多半島
204	知多リハビリテーション病院	知多半島
205	半田市立半田病院	知多半島
206	医療法人双葉会 藤田病院	知多半島
207	常滑市民病院	知多半島
208	小嶋病院	知多半島
209	東海市民病院	知多半島
210	あいち小児保健医療総合センター	知多半島
211	医療法人共和会 共和病院	知多半島
212	独立行政法人国立長寿医療研究センター	知多半島
213	順和病院	知多半島
214	医療法人 平病院	知多半島

連番	法人名	2次医療圏
215	知多市民病院	知多半島
216	医療法人寿康会 大府病院	知多半島
217	南知多病院	知多半島
218	愛知県厚生農業協同組合連合会 知多厚生病院	知多半島
219	渡辺病院	知多半島
220	石川病院	知多半島
221	医療法人赫和会 杉石病院	知多半島
222	愛知県厚生農業協同組合会 豊田厚生病院	西三河北部
223	愛知県厚生農業協同組合会 足助病院	西三河北部
224	医療法人社団以心会 中野胃腸病院	西三河北部
225	医療法人豊寿会 齊藤病院	西三河北部
226	医療法人豊和会 南豊田病院	西三河北部
227	医療法人若宮会 菊池病院	西三河北部
228	医療法人 愛知会 肛門科 胃腸科 家田病院	西三河北部
229	医療法人美衣会 衣ヶ原病院	西三河北部
230	さくら病院	西三河北部
231	医療法人 三九会 三九朗病院	西三河北部
232	医療法人明心会 仁大病院	西三河北部
233	医療法人清慈会 鈴木病院	西三河北部
234	トヨタ記念病院	西三河北部
235	豊田地域医療センター	西三河北部
236	医療法人研精会 豊田西病院	西三河北部
237	医療法人慈和会 吉田整形外科病院	西三河北部
238	医療法人寿光会 寿光会中央病院	西三河北部
239	みよし市民病院	西三河北部
240	愛知県がんセンター 愛知病院	西三河南部東
241	医療法人 葵セントラル病院	西三河南部東
242	医療法人十全会 三嶋内科病院	西三河南部東
243	医療法人鉄友会 宇野病院	西三河南部東
244	医療法人豊岡会 岡崎三田病院	西三河南部東
245	医療法人羽栗会 羽栗病院	西三河南部東
246	医療法人山武会 岡崎南病院	西三河南部東
247	エンジェルベルホスピタル	西三河南部東
248	医療法人大朋会 岡崎共立病院	西三河南部東
249	医療法人博報会 岡崎東病院	西三河南部東
250	岡崎市民病院	西三河南部東
251	愛知県立心身障害児療育センター 青い鳥学園	西三河南部東
252	中部岡崎病院	西三河南部東
253	冨田病院	西三河南部東
254	北斗病院	西三河南部東
255	医療法人仁精会 三河病院	西三河南部東
256	京ヶ峰岡田病院	西三河南部東
257	医療法人松和会 新川中央病院	西三河南部西
258	医療法人十喜会 加藤病院	西三河南部西
259	医療法人愛生館 小林記念病院	西三河南部西
260	碧南市民病院	西三河南部西
261	医療法人善考会 刈谷記念病院	西三河南部西
262	医療法人成精会 刈谷病院	西三河南部西
263	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院	西三河南部西
264	医療法人大朋会 刈谷整形外科病院	西三河南部西
265	刈谷豊田総合病院 東分院	西三河南部西
266	医療法人明和会 辻村外科病院	西三河南部西
267	愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院	西三河南部西
268	医療法人純和会 矢作川病院	西三河南部西

連番	法人名	2次医療圏
269	医療法人碧友会 堀尾安城病院	西三河南部西
270	社会医療法人財団新和会 八千代病院	西三河南部西
271	あいちリハビリテーション病院	西三河南部西
272	医療法人田中会 西尾病院	西三河南部西
273	医療法人社団福祉会 高須病院	西三河南部西
274	西尾市民病院	西三河南部西
275	山尾病院	西三河南部西
276	医療法人 秋田病院	西三河南部西
277	富士病院	西三河南部西
278	刈谷豊田総合病院高浜分院	西三河南部西
279	今泉病院	東三河北部
280	医療法人一哉会 宮本病院	東三河北部
281	医療法人 星野病院	東三河北部
282	新城市民病院	東三河北部
283	医療法人長生会 茶臼山厚生病院	東三河北部
284	東栄町国民健康保険 東栄病院	東三河北部
285	医療法人羔羊会 弥生病院	東三河南部
286	医療法人光生会 赤岩病院	東三河南部
287	岩屋病院	東三河南部
288	豊橋整形外科 江崎病院	東三河南部
289	医療法人義興会 可知病院	東三河南部
290	医療法人積善会 木戸病院	東三河南部
291	医療法人 光生会病院	東三河南部
292	医療法人 島病院	東三河南部
293	社会医療法人明陽会 第二成田記念病院	東三河南部
294	独立行政法人国立病院機構 豊橋医療センター	東三河南部
295	豊橋市民病院	東三河南部
296	医療法人澄心会 豊橋ハートセンター	東三河南部
297	医療法人善恵会 長屋病院	東三河南部
298	成田記念病院	東三河南部
299	医療法人さわらび会 福祉村病院	東三河南部
300	二川病院	東三河南部
301	医療法人せみがわ会 豊生病院	東三河南部
302	保生会病院	東三河南部
303	医療法人松崎病院 豊橋こころのケアセンター	東三河南部
304	医療法人豊岡会 豊橋元町病院	東三河南部
305	医療法人 共立荻野病院	東三河南部
306	医療法人信雅会 宮地病院	東三河南部
307	医療法人聖俊会 樋口病院	東三河南部
308	医療法人桃源堂 後藤病院	東三河南部
309	医療法人鳳紀会 可知病院	東三河南部
310	国府病院	東三河南部
311	総合青山病院	東三河南部
312	タチバナ病院	東三河南部
313	医療法人宝美会 豊川青山病院	東三河南部
314	医療法人啓仁会 豊川さくら病院	東三河南部
315	豊川市民病院	東三河南部
316	医療法人北辰会 蒲郡厚生館病院	東三河南部
317	蒲郡市民病院	東三河南部
318	医療法人互生会 蒲郡東部病院	東三河南部
319	愛知県厚生農業協同組合連合会 渥美病院	東三河南部

※大学附属病院 6施設を除く

愛知県における看護師養成学校の一覧

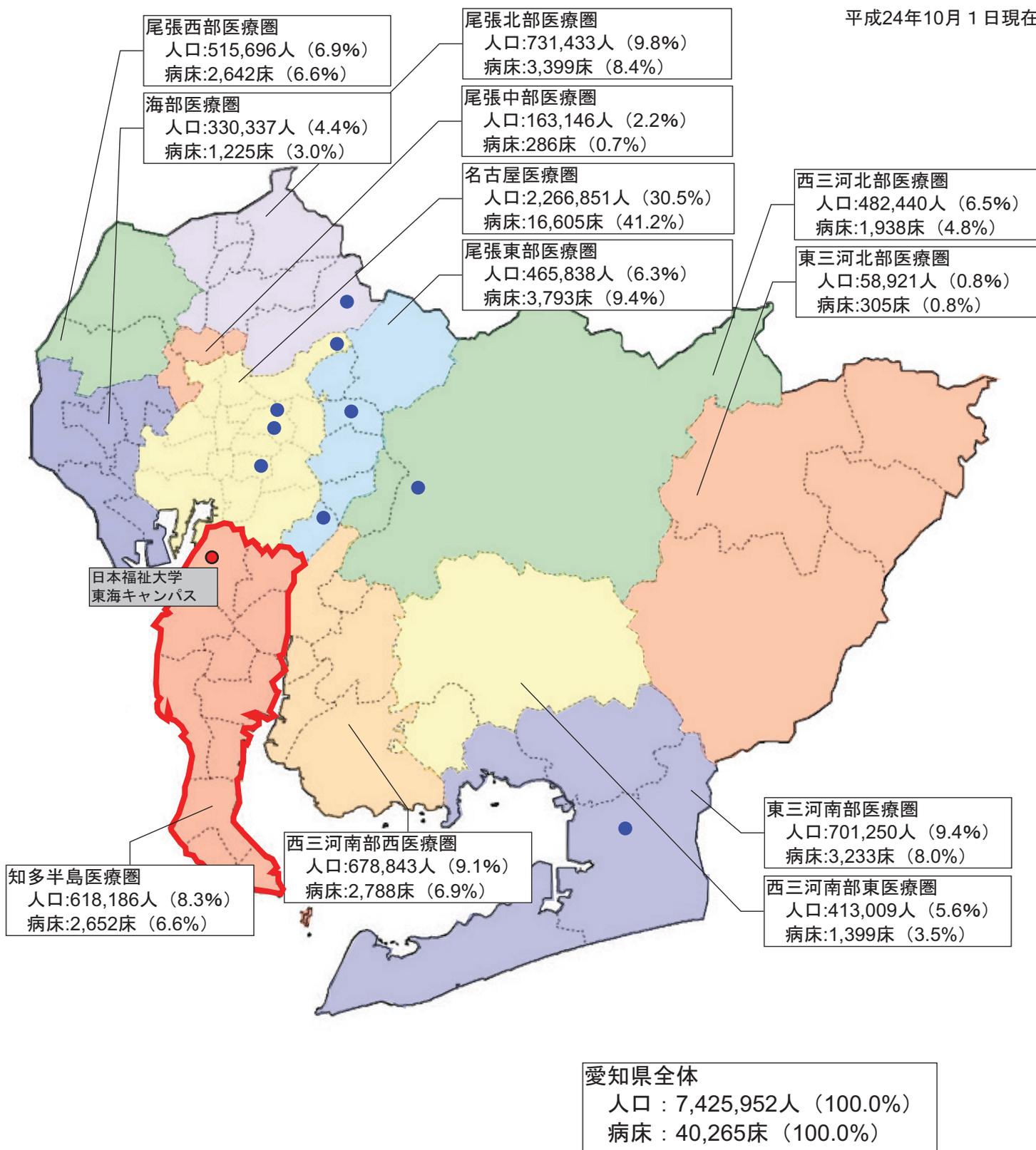
区分	番号	養成課程	修業 年限	入学 定員	所在地
大学	1	名古屋大学 医学部 保健学科 看護学専攻	4	80	名古屋市東区大幸南1-1-20
	2	愛知県立大学 看護学部 看護学科	4	90	名古屋市守山区大字上志段味字東谷
	3	名古屋市立大学 看護学部 看護学科	4	80	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
	4	愛知医科大学 看護学部 看護学科	4	100	愛知郡長久手町大字岩作字雁又21
	5	椋山女学園大学 看護学部 看護学科	4	100	名古屋市千種区星が丘元町17番3号
	6	中部大学 生命健康科学部 保健看護学科	4	100	春日井市松本町1200
	7	豊橋創造大学 保健医療学部 看護学科	4	80	豊橋市牛川町松下20-1
	8	日本赤十字豊田看護大学 看護学部 看護学科	4	120	豊田市白山町七曲12番33号
	9	藤田保健衛生大学 医療科学部 看護学科	4	100	豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98
4年制 専門学校	10	愛知総合看護福祉専門学校 保健看護学科	4	40	愛知郡長久手町大字長湫字根嶽29-4
	11	名古屋医専 看護保健学科	4	80	名古屋市中村区名駅4-27-1
短期大学	12	愛知さわみ看護短期大学 看護学科	3	80	一宮市常願通五丁目4番1
3年制 専門学校	13	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター附属 名古屋看護助産学校 看護学科	3	80	名古屋市中区三の丸4丁目1番1号
	14	名鉄看護専門学校	3	40	名古屋市西区栄生二丁目25番24号
	15	独立行政法人労働者健康福祉機構 中部労災看護専門学校	3	40	名古屋市港区港明一丁目10番5号
	16	愛知県立総合看護専門学校 第一看護科	3	120	名古屋市昭和区滝川町36番地
	17	県立愛知看護専門学校 第一看護学科	3	80	岡崎市欠町字栗宿18
	18	豊橋市立看護専門学校 看護第1科	3	40	豊橋市青竹町字八間西100番地の3
	19	愛知県厚生農業協同組合連合会 更生看護専門学校	3	40	安城市安城町東広畔47番1
	20	愛知県厚生農業協同組合連合会 加茂看護専門学校	3	40	豊田市浄水町伊保原645-1
	21	知多市立看護専門学校	3	30	知多市新知字七五三山1番地の2
	22	愛生会看護専門学校	3	30	名古屋市北区五反田町110番地の1
	23	トヨタ看護専門学校	3	40	豊田市平山町3丁目5番地
	24	公立春日井小牧看護専門学校	3	40	春日井市八田町2丁目38番地1
	25	一宮市立中央看護専門学校	3	40	一宮市松降1丁目9番21号
	26	中部看護専門学校	3	40	名古屋市中村区寿町29番地
	27	公立瀬戸旭看護専門学校 看護学科	3	80	瀬戸市進陶町6番地の1

区分	番号	養成課程	修業 年限	入学 定員	所在地
3年制 専門学校	28	半田常滑看護専門学校	3	40	半田市東洋町2丁目45番地
	29	名古屋市立中央看護専門学校 看護第一学科	3	40	名古屋市東区葵一丁目4番7号
	30	社会保険中京看護専門学校	3	40	名古屋市南区三条一丁目1番10号
	31	西尾市立看護専門学校	3	40	西尾市戸ヶ崎町広美109番地1
	32	愛知県厚生農業協同組合連合会 愛北看護専門学校	3	40	江南市高島町大松原137番7
	33	蒲郡市立ソフィア看護専門学校	3	40	蒲郡市五井町高立田3番地
	34	津島市立看護専門学校	3	30	津島市橘町6丁目34番地
	35	藤田保健衛生大学看護専門学校	3	40	豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98
	36	東三河看護専門学校	3	40	豊橋市羽根井本町133-4
	37	豊田地域看護専門学校	3	40	豊田市西山町3丁目30番地1
	38	まつかけ看護専門学校	3	30	名古屋市中川区打出2-341
	39	岡崎市立看護専門学校	3	40	岡崎市伊賀町字西郷中104番地
	40	尾北看護専門学校	3	40	丹羽郡大口町下小口六丁目122-2
	41	えきさい看護専門学校	3	40	名古屋市中川区松年町4丁目48番地
	42	トライデントスポーツ医療看護専門学校	3	40	名古屋市千種区今池1-5-31
	43	安城市医師会安城碧海看護専門学校	3	40	安城市安城町広美42番地
	44	名古屋医専 看護学科	3	40	名古屋市中村区名駅4-27-1
45	名古屋市立中央看護専門学校 看護第二学科	3	40	名古屋市東区葵一丁目4番7号	
46	名古屋市医師会看護専門学校 第一看護学科	3	80	名古屋市南区千鳥一丁目13番22号	
愛知県下における看護師養成所の入学定員				2,610	

出所:「Nursing School in Aichi Guide Book 2013(社団法人愛知県看護協会 愛知県ナースセンター)」より

# 愛知県 2次医療圏について

平成24年10月1日現在



備考：青印は、看護学部学科を設置する大学の所在地を示す  
 括弧内の数値は、当該圏域の愛知県内に占める比率を示す（小数点第2位を四捨五入している）  
 病床数は、「一般病床」の数である。

出所：平成25年愛知県地域保健医療計画（愛知県健康福祉部医療福祉計画課医療計画グループ）